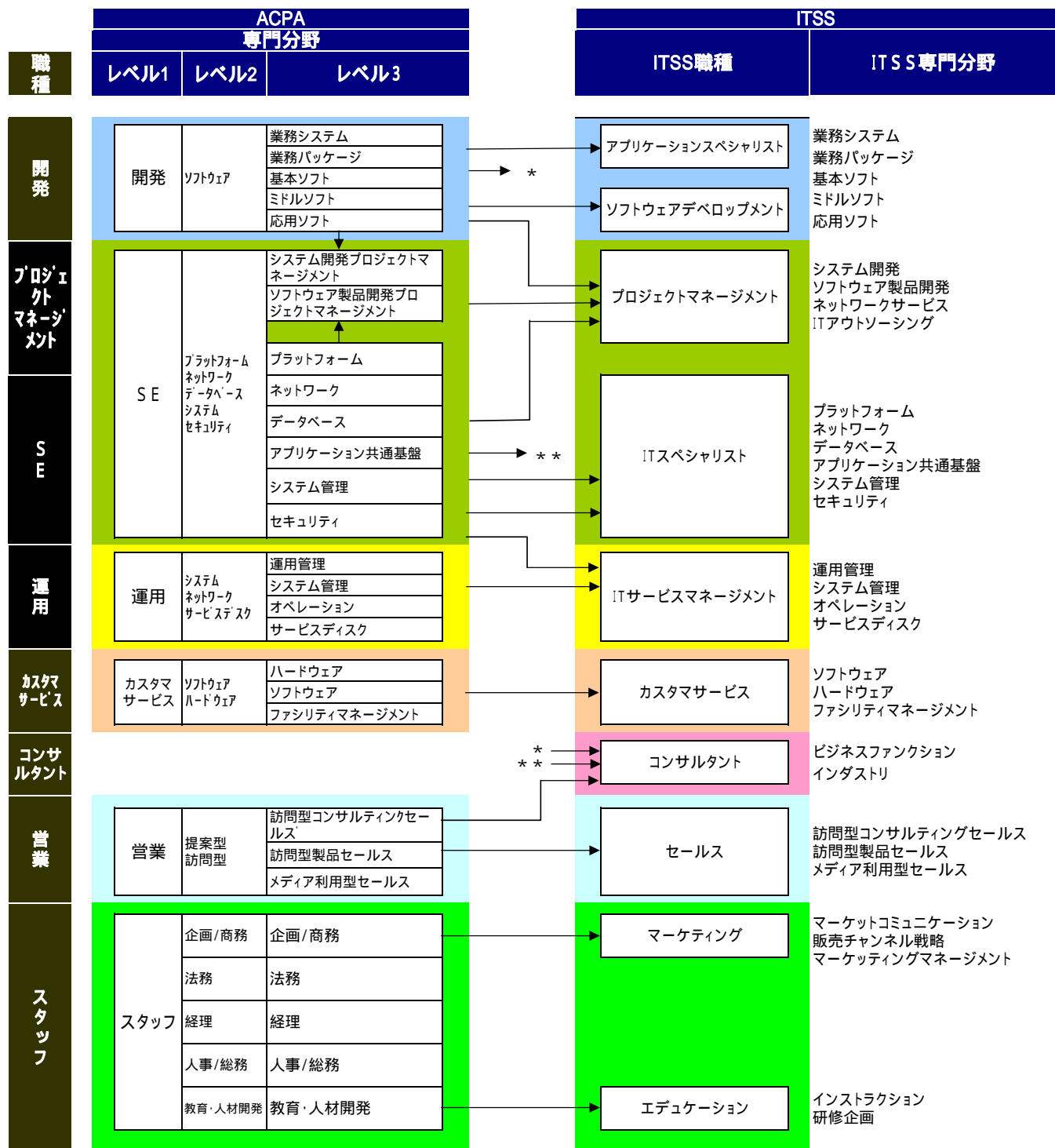


# 職種ガイドライン2008

Ver3.0

2008年10月

特定非営利活動法人 実務能力認定機構



#### 職種について

職種		企業、団体における仕事・職務の種類。ITSSを参考に一般的な職種のカテゴリーを区分した。
専門分野		職種内での自らの専門性を活かしたそれぞれの担当業務・専門領域。

#### レベルについて

	レベル0	就業前の準備段階。未就業者、就職前内定者、IT分野への転職希望者を対象。
エントリ	レベル1	情報技術に携わる者に最低限必要な基礎知識を有する。スキル開発においては、自らのキャリアパス実現に向けて積極的なスキル研鑽が求められる。専門職種を意識することなく、上位者の指導の下に担当作業を実施する。
ミドル	レベル2	プロフェッショナルとなるために必要な基本的知識・技能を有する。スキル開発においては、自らのキャリアパス実現に向けて積極的なスキルの研鑽が求められる。チームメンバーとして、上位者の指導の下に担当作業にかかる技術を理解し、作業の一部を独力で遂行出来る。
	レベル3	スキルの専門分野確立を目指し、プロフェッショナルとなるために必要な応用的知識・技能を有する。スキル開発においても自らのスキルの研鑽を継続することが求められる。チームメンバーとして与えられた業務を独力で遂行できる「実務能力」を有する。このレベルから、将来担うべき職種ごとの専門性が徐々に形成され始める。

# キャリアルート・モデル(例)

		専門分野						
職種	ITSS職種	エントリ	ミドルレベル		ハイレベル		スーパーハイレベル	
		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	レベル7
開発	アプリケーションスペシャリスト	開発	ソフトウェア	業務システム				
	業務パッケージ							
	基本ソフト							
	ミドルソフト							
	応用ソフト							
ソフトウェアデベロップメント								
プロジェクトマネージメント			システム開発					
			ソフトウェア製品開発					
			ネットワークサービス					
			ITアウトソーシング					
SE	ITスペシャリスト	SE	プラットフォーム ネットワーク データベース アプリケーション共通基盤 システム管理 セキュリティ	プラットフォーム				
	ネットワーク							
	データベース							
	アプリケーション共通基盤							
	システム管理							
	セキュリティ							
ITサービスマネージメント	運用	システム ネットワーク サービスデスク	運用管理					
システム管理								
オペレーション								
サービスデスク								
コンサルティング			ビジネスファンクション					
			インダストリ					
セールス	営業	訪問型 提案型	訪問型コンサルティングセールス					
訪問型製品セールス								
メディア利用型セールス								
カスタマサービス	カスタマサービス	ソフトウェア ハードウェア	ファシリティマネージメント					
ソフトウェア								
ハードウェア								
マーケティング			企画/商務	商品企画/市場調査	販売チャンネル戦略			
				マーケットコミュニケーション				
				マーケティングマネジメント				
			法務	法務実務				
				法務スペシャリスト				
			経理	経理/会計実務				
				財務スペシャリスト				
			人事/総務	人事/総務実務				
			エデュケーション			教育・人材開発		
インストラクション								
			研修企画					

# 職種定義(概要)

レベル1

職種		専門分野(*)	職種概要	スキル重要度											
				IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PG	SYS	MUL	PM	ISM	BS
開発	開発		概要	情報技術に携わる者として最低限の知識を有し、専門職種を意識することなく、上位者の指導の下、担当作業を実施する。下記業務のいずれかを通じて基礎的な「知識」を幅広く学ぶことが期待される。											
			業務内容	「業務システム開発/保守関連業務」 「業務パッケージ開発/導入/保守関連業務」 「基本ソフト開発/保守関連業務」 「ミドルソフト開発/保守関連業務」 「応用ソフト開発/保守関連業務」 など  コミュニケーションは必須  ←→ 専門性にあわせて選択											
SE	SE		概要	情報技術に携わる者として最低限の知識を有し、専門職種を意識することなく、上位者の指導の下、担当作業を実施する。下記業務のいずれかを通じて基礎的な「知識」を幅広く学ぶことが期待される。											
			業務内容	「システム基盤構築関連業務」 「ネットワークシステム構築関連業務」 「データベースシステム構築関連業務」 「アプリケーション共通基盤構築関連業務」 「システム管理関連業務」 「セキュリティシステム構築関連業務」 「業務システム構築関連業務」 「システム移行・運用・保守関連業務」 など  コミュニケーションは必須  ←→ 専門性にあわせて選択											
運用	運用		概要	情報技術に携わる者として最低限の知識を有し、専門職種を意識することなく、上位者の指導の下、担当作業を実施する。下記業務のいずれかを通じて基礎的な「知識」を幅広く学ぶことが期待される。											
			業務内容	「システム運用管理関連業務」 「システム管理関連業務」 「システムオペレーション関連業務」 「サービスディスク運営関連業務」 など  コミュニケーションは必須  ←→ 専門性にあわせて選択											
カスタマ	カスタマサービス		概要	情報技術に携わる者として最低限の知識を有し、専門職種を意識することなく、上位者の指導の下、担当作業を実施する。下記業務のいずれかを通じて基礎的な「知識」を幅広く学ぶことが期待される。											
			業務内容	「ハードウェア導入・据付・障害復旧関連業務」 「ソフトウェア導入・セットアップ・維持・障害復旧関連業務」 「データセンタ管理・運営関連（ファシリティマネジメント）業務」 など  コミュニケーションは必須  ←→ 専門性にあわせて選択											
営業	営業		概要	情報技術分野の営業担当として最低限必要な「技術知識」および「営業知識」を有し、専門分野を意識することなく、上位者の指導の下に、営業業務を担当する。下記業務のいずれかを通じて基礎的な「知識」を幅広く学ぶことが期待される。											
		提案型 (レベル2)	業務内容	提案型営業 担当する分野・業種で顧客に向けたシステム導入等による業務改善やシステム構築等の提案営業を行う。 例)ソリューション営業、クライアント開拓など											
		訪問型 (レベル2)		訪問型営業 担当する顧客に対し、継続的に自らアプローチを行い、自社製品の販売を促進する。 例)特定クライアント営業、リテール営業、標準商材型営業など											

## 職種定義(概要)

レベル1

職種	専門分野(*)	職種概要	スキル重要度											
			IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PGD	SYS	MUL	PM	ISM	BS
スタッフ		概要 与えられた業務に関して必要な最低限の「知識」を有し、上位者の指導の下、ルーティン業務を行う。下記の業務を通じて基礎的な「業務知識」を幅広く学ぶことが期待される。 「企画/商務」 「法務」 「経理」 「人事/総務」など												
	企画/商務	市場動向やニーズを基に、自社商品・サービスの分析を行い、予算や期間など決められた条件下で、商品・マーケット等に関する調査・企画を行う。		*	*	*	*			*	*		*	
	法務	法律実務にあたり、契約書のチェック、株式法務、コンプライアンス(法令遵守義務)、著作権法など、会社ルールに沿った法律業務全般を行う。		*	*	*	*			*	*		*	
	経理	自社経理ルールに沿って、自社の経営活動の状況を記録し財務諸表にまとめる会計・決算業務と、資金調達を行い資金の支出を管理する出納・財務業務を行う。		*	*	*	*			*	*		*	
	人事/総務	人事では、採用・教育・研修から、異動、査定による昇格・昇給などを行うとともに、給与・評価などの人事制度の施策を担当する業務を行う。 総務では、備品・資産管理、施設管理などの施設管財だけではなく、イベントの企画・実施や社内情報の流通、業務アウトソーシングまで幅広い業務を担当する。		*	*	*	*			*	*		*	
	教育/人材開発	インストラクターとして、自社の扱う製品やサービス等について、講習業務等を行う。 また、新規の講習の内容に関する企画や講習のカリキュラム立案を行い、自ら講習を実施するとともに、実施に必要な機材・場所・外部講師等の手配・物流までの業務全般を担当する。												

\*エントリーレベルでは、自らの専門性を身に付けるレベルであり、専門分野は細分化されていない。

【表記上の説明】

活用	:	:知識を応用し実践で活用できるレベル(活用)	IT	:	IT基礎
詳細理解	:	:スキル項目の詳細まで理解できるレベル(理解)	PSN	:	パーソナルスキル
概要理解	:	:スキル項目の概要を理解できるレベル(把握)	SIN	:	システム基盤
		*:業種によっては、認識できることが望ましいレベル	DB	:	データベース
			NW	:	ネットワーク
			SEC	:	セキュリティ
			PGD	:	プログラム開発
			SYS	:	システム開発
			MUL	:	システム開発(マルチメディア)
			PM	:	プロジェクトマネジメント
			ISM	:	情報化と経営
			BS	:	ビジネススキル

## 職種定義(概要)

レベル2

職種	専門分野(*)	職種概要	スキル重要度										
			IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PGD	SYSMU	PM	ISM	BS
開発	開発	ソフトウェア	概要	上位者の指導の下に、要求された作業を担当する。下記業務のいずれかのチームのメンバーとして、担当作業に係わる技術を理解し、作業の一部を独力で実践する。この段階でも「知識」の習得と「知識」の活用能力である「技能」の習得が期待される。									
SE	SE	プラットフォーム データベース システム ネットワーク セキュリティ	概要	上位者の指導の下に、要求された作業を担当する。下記業務のいずれかのチームのメンバーとして、担当作業に係わる技術を理解し、作業の一部を独力で実践する。この段階でも「知識」の習得と「知識」の活用能力である「技能」の習得が期待される。									
運用	運用	システム ネットワーク サービスデスク	概要	上位者の指導の下に、要求された作業を担当する。下記業務のいずれかのチームのメンバーとして、担当作業に係わる技術を理解し、作業の一部を独力で実践する。この段階でも「知識」の習得と「知識」の活用能力である「技能」の習得が期待される。									
カスタマ	カスタマサービス	ハードウェア ソフトウェア	概要	上位者の指導の下に、要求された作業を担当する。下記業務のいずれかのチームのメンバーとして、担当作業に係わる技術を理解し、作業の一部を独力で実践する。この段階でも「知識」の習得と「知識」の活用能力である「技能」の習得が期待される。									
営業	営業	提案型	概要	担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価を得ることによって利益を上げる営業活動を理解し、一部を独力で実践する。 「法人・アカウント(特定クライアント)営業」 「リテール営業」 「ソリューション営業」 「クライアント開拓営業」 など									
営業	営業	訪問型	概要	担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価を得ることによって利益を上げる営業活動を理解し、一部を独力で実践する。 「法人・アカウント(特定クライアント)営業」 「リテール営業」 「ソリューション営業」 「クライアント開拓営業」 など									

## 職種定義(概要)

レベル2

職種	専門分野(*)	職種概要	スキル重要度											
			IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PGD	SYS	MUL	PM	ISM	BS
スタッフ		概要												
	企画/商務	上位者の指導の下に、要求された業務を担当する。担当業務にかかわる業務内容を理解し、業務の一部は独力で実践する。 「企画/商務」 「法務」 「経理」 「人事/総務」など												
	法務	市場動向やニーズを基に、自社商品・サービスの分析を行い、予算や期間など決められた条件下で、商品・マーケット等に関する調査・企画を行う。												
	経理	法律実務にあたり、契約書のチェック、株式法務、コンプライアンス(法令遵守義務)、著作権法など、会社ルールに沿った法律業務全般を行う。												
	人事/総務	基本的な部分のみ (部門システム管理者)												
	教育/人材開発	基本的な部分のみ (部門システム管理者)												

\*エントリーレベルでは、自らの専門性を身に付けるレベルであり、専門分野は細分化されていない。

【表記上の説明】

活用	:	知識を応用し実践で活用できるレベル(活用)	IT	:	IT基礎
詳細理解	:	スキル項目の詳細まで理解できるレベル(理解)	P S N	:	パーソナルスキル
概要理解	:	スキル項目の概要を理解できるレベル(把握)	S I N	:	システム基盤
	:	* : 業種によっては、認識できることが望ましいレベル	D B	:	データベース
			N W	:	ネットワーク
			S E C	:	セキュリティ
			P G D	:	プログラム開発
			S Y S	:	システム開発
			M U L	:	システム開発(マルチメディア)
			P M	:	プロジェクトマネジメント
			I S M	:	情報化と経営
			B S	:	ビジネススキル



# 職種定義 (概要)

レベル3

職種		専門分野	職種概要	スキル重要度											
				IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PGD	SYS	MUL	PM	ISM	BS
開発	ソフトウェア (アプリケーションスペシャリスト)		概要 業種固有業務や汎用業務において、アプリケーション開発やパッケージ導入に関する専門技術を活用し、業務上の課題解決に係わるアプリケーションの設計、開発構築、導入、テストおよび保守を実施する。チームメンバーとして与えられた業務を独力で遂行できる「実務能力を」有し、将来担うべき職種ごとの専門性が形成され始める。												
		業務システム	業務内容 業務に関する顧客の要望を分析し、業務システムの設計、開発、運用および保守業務を行う。												
		業務パッケージ	適用業務パッケージの機能とそのポータビリティを十分に理解した上で、業務に関する顧客の要望を把握し、パッケージのカスタマイズ、機能追加、導入および保守を行う。												
	ソフトウェア (ソフトウェアデベロップメント)		概要 ソフトウェアエンジニアリング技術を活用し、マーケティング戦略に基づく、市場に受け入れられるソフトウェア製品の規格、仕様決定、設計および開発を行う。チームメンバーとして与えられた業務を独力で遂行できる「実務能力を」有し、将来担うべき職種ごとの専門性が形成され始める。												
		基本ソフト	業務内容 OS、言語、ネットワークなどハードウェアの特性を生かした基本的な機能を提供し、コンピュータシステム全体を管理する基本ソフトウェアに関する設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う。												
		ミドルソフト	データベース管理、トランザクション処理機能、分散オブジェクト環境などの機能を提供するプラットフォーム非依存なソフトウェアに関する設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う。												
		応用ソフト	業務パッケージ(ERP、CRMなどを含む)、オフィススイートなど、特定の目的または領域で、情報システムを利用した業務改革、ビジネスプロセス改善および作業の効率化などを支援するソフトウェアに関する設計、開発および技術支援を行う。												
	(プロジェクトマネージメント)		概要 プロジェクトマネジメント関連技術、ビジネスマネジメント技術を活用し、プロジェクトの提案、立ち上げ、計画、実行、監視コントロール、終結を実施し、計画された納入物、サービスと、その要求品質、コスト、納期に責任を持つ。チームメンバーとして与えられた業務を独力で遂行できる「実務能力を」有し、将来担うべき職種ごとの専門性が形成され始める。												
		システム開発	業務内容 ITシステムの提案、開発、保守に関わるプロジェクトマネージメントを行う。(ITシステムとして要求される機能を実現するためのソフトウェアを開発し、コンピュータおよびネットワーク環境を構築する。インターネットテクノロジーを使用したものを含む)												
		ソフトウェア製品開発	不特定多数のユーザを対象としたソフトウェア製品の規格、設計、開発、改良および保守に関わるプロジェクトマネージメントを行う。												
SE	SE (ITスペシャリスト)		概要 ハードウェア、ソフトウェア関連の専門技術を活用し、顧客の環境に最適なシステム基盤の設計、構築、導入を実施する。チームメンバーとして与えられた業務を独力で遂行できる「実務能力を」有し、将来担うべき職種ごとの専門性が形成され始める。												
		プラットフォーム	業務内容 ソリューションの基盤となるシステムプラットフォームの設計、構築および導入を行う。												
		ネットワーク	ネットワークの構成要素、ネットワーク網、キャパシティ、障害回避手段などの設計、構築および導入を行う。												
		データベース	データベースの論理設計、物理設計、回復管理などの設計、構築および導入を行う。												
		アプリケーション共通基盤	システムに合ったソフトウェアアーキテクチャやフレームワークおよび共通ライブラリの設計、実装を行う。また、導入したライブラリの管理、ソフトウェアの品質管理、開発環境の決定、アプリケーションの開発ツールの作成、導入を行う。												
		システム管理	ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーションを含めたシステム運用、管理の設計、構築および導入を行う。												
		セキュリティ	企業内、企業間で必要とされるセキュリティ機能、セキュリティのためのコンポーネントなどの設計、構築および導入を行う。												
運用	運用 (ITサービスマネージメント)		概要 システム運用関連技術を活用し、サービスレベルの設計を行い顧客と合意されたサービスレベルアグリーメント(SLA)に基づき、システム運用管理リスク管理の側面からシステム全体の安定稼働に責任を持つ。システムの安定稼働を目指し、安全性、信頼性、効率性を追及する。またサービスレベルの維持、向上を図るためにシステム稼働情報の収集と分析を実施し、システム基盤管理も含めた運用管理を行う。チームメンバーとして与えられた業務を独力で遂行できる「実務能力を」有し、将来担うべき職種ごとの専門性が形成され始める。												
		運用管理	業務内容 ITサービスマネージメントの全般に関わり、リスクに対する予防措置を施し、サービスを安定提供するための各プロセスを実施することを担う。また、その実施に関わる関係者を指揮し、サービスレベル管理をはじめとするサービス提供の責任を担う。												
		システム管理	共通運用基盤と位置づけられる部分について、IT基盤の設計・構築・維持管理を担う。												
		オペレーション	ITシステムを安定稼働させるため、定められた手順に沿って、ITシステムの監視・操作・状況連絡を実施する。												
		サービスデスク	対象となるITサービスのユーザからの問合せ・申請等について窓口業務を担う。対応内容については全て記録・保管する。												



# 職種定義 (概要)

レベル3

職種		専門分野	職種概要	スキル重要度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				IT	PSN	SIN	DB	NW	SEC	PGD	SYS	MUL	PM	ISM	BS																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
カスタマー	カスタマサービス (カスタマサポート)		概要	ハードウェア、ソフトウェア、施設に関する専門技術を活用し、顧客の設備に合致したハードウェアの導入、ソフトウェアの導入、カスタマイズ、保守及び修理を実施するとともに遠隔保守を実施する。さらにIT技術を利用するための施設建設をサポートする。チームメンバーとして与えられた業務を独力で遂行できる「実務能力を」有し、将来担うべき職種ごとの専門性が形成され始める。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

## 【表記上の説明】

活用	:	: 知識を応用し実践で活用できるレベル (活用)	IT	:	IT基礎
詳細理解	:	: スキル項目の詳細まで理解できるレベル (理解)	PSN	:	パーソナルスキル
概要理解	:	: スキル項目の概要を理解できるレベル (把握)	SIN	:	システム基盤
		*: 業種によっては、認識できることが望ましいレベル	DB	:	データベース
			NW	:	ネットワーク
			SEC	:	セキュリティ
			PGD	:	プログラム開発
			SYS	:	システム開発
			MUL	:	システム開発 (マルチメディア)
			PM	:	プロジェクトマネジメント
			ISM	:	情報化と経営
			BS	:	ビジネススキル

## ■職種テーブル(レベル1)

【レベル－1】

職種	開発	職種要件							
専門分野	—								
定義	職種共通	要件	特定のソフトウェア製品、業種／業務について知識を有し、上位者の下、ソフトウェアの開発、導入、保守に関連した業務を担当する。						
		○想定される業務内容 ・ソフトウェア製品・業務システムの開発業務に関与し、上位者の指示で、開発の下流工程を担当する。 ・顧客の要求等に従い、上位者の指導の下、機能付加・改善・評価およびトラブル対応等の業務を行う。							
スキル	共通スキル	<div>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div>・IT基礎(全項目) —「インターネット」、「ビジネスツール」、「コンピュータ基礎」</div> <div>□詳細理解(知識として理解)している</div> <div>・ビジネススキル —「ビジネスの基本」</div> <div>・パーソナルスキル 「コミュニケーション」</div> <div>・システム基盤(OSスキル) (必須) —「WindowsXP/Professional/Vista」 (業務に応じて必要なものを選択) —「WindowsXP/Professional/Vista」、「Windows Server 2003」、「LUNIX/Linux」、「μ TRON」、「iTRO N」、「組み込みLinux」、「Windows CE」</div> <div>・プログラム開発 (必須) —「アルゴリズムの基礎」 (業務に応じて必要なものを選択) —「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」</div> <div>・データベース —「データベースシステム概要」「データベース言語」「データベースプログラミング」</div> <div>・システム開発 —「システム開発手法」</div> <div>・システム開発(マルチメディア) (業務に応じて必要なものを選択) —「CGクリエーション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオ情報処理」</div> <div>●業務遂行上のスキル</div> <div>○分析・要求定義 —顧客要求仕様の理解 —システム化(運用、性能等)要件定義の理解</div> <div>○開発方式設計 —開発プロセス／開発方法の検討</div> <div>○システム設計 —ソフトウェア実現方式の検討</div> <div>○ソフトウェア開発 —設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) —運用／障害対策設計検討</div>							
目標値	スキルレベル達成	—基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。 <table><tr><td>スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td>1.OSスキル・プログラミングの理解 2.ビジネスに必要な素養 3.開発者として関連する業務知識</td><td>業務目標</td><td>仕様書を基にしたソフトウェア開発、システム設計など実際の業務で、上位者の下、プロジェクトに部分的に関与する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.OSスキル・プログラミングの理解 2.ビジネスに必要な素養 3.開発者として関連する業務知識	業務目標	仕様書を基にしたソフトウェア開発、システム設計など実際の業務で、上位者の下、プロジェクトに部分的に関与する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.OSスキル・プログラミングの理解 2.ビジネスに必要な素養 3.開発者として関連する業務知識	業務目標	仕様書を基にしたソフトウェア開発、システム設計など実際の業務で、上位者の下、プロジェクトに部分的に関与する。							

## ■職種テーブル(レベル1)

【レベルー1】

職種	SE	職種要件								
専門分野	—									
定義	職種共通	要件	ハードウェア、ソフトウェアの製品知識を持ち、上位者の下、特定顧客ニーズに最適なシステムの構築を行う。							
		○想定される業務内容 ・システム構成図に基づく自社／他社製品を使ったシステム実装（OS、データベース、ネットワーク）作業 ・上位者の指導の下で仕様書に沿ったシステム構築（システム実装+業務ソフト実装）を行う。 ・特定分野の専門性を生かしたシステム設計を行う。								
スキル	共通スキル	<div>■実務能力（活用できるレベル）としての修得</div> <div>・IT基礎（全項目）     －「インターネット」、「ビジネスツール」、「コンピュータ基礎」</div> <div>□詳細理解（知識として理解）している</div> <div>・ビジネススキル     －「ビジネスの基本」</div> <div>・パーソナルスキル     「コミュニケーション」</div> <div>・システム基盤（OSスキル）     （業務に応じて必要なものを選択）     －「WindowsXP/Professional/Vista」、「Windows Server 2003」、「LUNIX/Linux」、「μ TRON」、「iTRO N」、「組み込みLinux」、「Windows CE」</div> <div>・プログラム開発     （業務に応じて必要なものを選択）     －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」</div> <div>・データベース     －「データベースシステム概要」「データベースの設計と構築」「データベース管理」     －「データベースシステム開発技術」</div> <div>・ネットワーク     －「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク構築」</div> <div>・情報セキュリティ     －「情報セキュリティ基礎」「ネットワークインフラセキュリティ」「アプリケーションセキュリティ」「OSセキュリティ」     －「セキュリティ要素技術」</div> <div>・情報化と経営     （業務に応じて必要なものを選択）     －「情報化戦略」「情報システム」</div> <div>●業務遂行上のスキル</div> <div>○システム構築力     －開発システムに関する得意分野のスキルを活かした提案・助言</div> <div>○システムデザイン     －モデリングテクニック、デザイン手法、データモデリング、プロセスモデリング</div> <div>○テクニカル     －プラットフォーム技術、システム評価（ハードウェア、ソフトウェア）などの選定     －システム化コンサルティング技術（要求分析、見積評価）</div> <div>○コミュニケーション     －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</div>								
目標値	スキルレベル達成	－基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。 <table><tr><td>スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容（業務経験）</td></tr><tr><td>1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.SEとして関連する業務知識</td><td>業務目標</td><td>システム構成図や仕様書を基にしたシステム構築など実際の業務で、上位者の下、プロジェクトに部分的に関与する。</td></tr></table>			スキル達成度	実践内容（業務経験）		1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.SEとして関連する業務知識	業務目標	システム構成図や仕様書を基にしたシステム構築など実際の業務で、上位者の下、プロジェクトに部分的に関与する。
スキル達成度	実践内容（業務経験）									
1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.SEとして関連する業務知識	業務目標	システム構成図や仕様書を基にしたシステム構築など実際の業務で、上位者の下、プロジェクトに部分的に関与する。								

## ■職種テーブル(レベル1)

【レベル－1】

職種	運用	職種要件							
専門分野	—								
定義	職種共通	要件	システム導入後のシステムオペレーション、ネットワークオペレーション、サービスデスク等のシステムの運用に関わる業務を担当する。						
			○想定される業務内容 ・OS、ネットワーク、データベース等のシステム運用、業務運用、ヘルプデスクのいずれかを担当し、担当領域の運用作業を行う。 ・担当分野の運用監視、環境設定、保守(一部)を実施する。						
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) —「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」  □詳細理解(知識として理解)している ・ビジネススキル —「ビジネスの基本」 ・パーソナルスキル 「コミュニケーション」 ・システム基盤(OSスキル) (業務に応じて必要なものを選択) —「WindowsXP/Professional/Vista」、「Windows Server 2003」、「LUNIX/Linux」、「μ TRON」、「iTRO N」、「組み込みLinux」、「Windows CE」 ・データベース —「データベースシステム概要」、「データベース管理」 ・ネットワーク —「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・情報セキュリティ —「情報セキュリティ基礎」  ●業務遂行上のスキル ○顧客リレーションの理解 —ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理手法の理解 ○メンテナンス開発技術 —メンテナンス設計、メンテナンスツール開発、ドキュメントの作成 ○メンテナンス対応技術 —信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理 —施設管理、運営業務 ○コミュニケーション —効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換							
目標値	スキルレベル達成	—基本的な知識と実践のスキルを身に付ける。 <table><tr><td>スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td>1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.運用業務知識</td><td>業務目標</td><td>運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用に部分的に関与する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.運用業務知識	業務目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用に部分的に関与する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.運用業務知識	業務目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用に部分的に関与する。							

## ■職種テーブル(レベル1)

【レベルー1】

職種 専門分野	カスタマサービス ー	職種要件	
定義	職種共通	要件	ソフトウェア製品やハードウェア製品の導入に関する作業および導入後の顧客への技術的なサポート、支援、トラブル対応、保守作業等について上位者の下で行う。
		○想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム機器、ネットワーク機器設置、設定作業</li> <li>・ソフトウェア正否(OS、ミドルソフト、運用監視ソフト等)導入、設定作業</li> <li>・(ハードウェア)テクニカルサポート(技術支援)業務</li> <li>・メンテナンス関連業務</li> </ul>
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「インターネット」、「ビジネスツール」、「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コミュニケーション」</li> </ul> </li> </ul>
		□詳細理解(知識として理解)している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コンプライアンス」</li> </ul> </li> <li>・システム基盤(OSスキル) <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「WindowsXP/Professional/Vista」、「Windows Server 2003」、「LINUX/Linux」、「μ TRON」、「iTRO N」、「組み込みLinux」、「Windows CE」</li> </ul> </li> <li>・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ネットワーク技術」、「ネットワーク保守・運用」</li> </ul> </li> <li>・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「情報セキュリティ基礎」</li> </ul> </li> </ul>
		●業務遂行上のスキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○顧客リレーションの理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>ーニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理手法の理解</li> </ul> </li> <li>○メンテナンス開発技術 <ul style="list-style-type: none"> <li>ーメンテナンス設計、メンテナンスツール開発、ドキュメントの作成</li> </ul> </li> <li>○メンテナンス対応技術 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理</li> <li>ー施設管理、運営業務</li> </ul> </li> <li>○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>ー効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換</li> </ul> </li> </ul>
目標値	スキルレベル達成	ー基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養 3.カスタマサービス業務知識	業務目標 カスタマサポートの業務全般について業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。

## ■職種テーブル(レベル1)

【レベル－1】

職種	営業	職種要件										
専門分野	—											
定義	職種共通	要件	担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価をえることによって利益を上げる活動を行う。									
		○想定される業務内容 ・自社商品・サービスについて十分に理解し、顧客のニーズに応える提案活動を行う。 ・市場ニーズに対し、自社商品・サービスの強みを活かし、販路の拡大につながる活動を行う。 ・システムに関する上位者の下で、導入サービスのプロジェクトサポート業務を行う。 ・顧客との良好な関係を構築し、顧客満足度を向上させる。										
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 —「インターネット」「ビジネスツール」  □詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 —「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル —「コミュニケーション」 ・ビジネススキル —「ビジネス基本」 —「営業」  ●業務遂行上のスキル ○顧客リレーションの構築 —顧客の理解、ニーズ把握、サービスレベルの把握・調査 ○顧客関係の維持 —顧客とのリレーションシップの維持・改善、ユーザ満足度管理 ○ビジネス戦略立案 —ビジネスニーズの調査と把握の手法 ○ITソリューション提案 —主要ITソリューション概要の理解 ○セールス事務管理 —契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 ○コミュニケーション —意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営										
目標値	スキルレベル達成	—基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。 <table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル理解 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.営業として必要な素養</td><td>業務目標</td><td>自社の営業として業務内容を理解し、上位者の下、顧客関係の維持・向上に努める。</td></tr></table>			スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル理解 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.営業として必要な素養		業務目標	自社の営業として業務内容を理解し、上位者の下、顧客関係の維持・向上に努める。
スキル達成度		実践内容(業務経験)										
1.専門分野のスキル理解 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.営業として必要な素養		業務目標	自社の営業として業務内容を理解し、上位者の下、顧客関係の維持・向上に努める。									

## ■職種テーブル(レベル1)

【レベルー1】

職種 専門分野	スタッフ 共通	職種要件										
定義	職種共通	要件	上位者の指導の下、与えられた業務に関する基本的な知識を習得し、ルーティン業務を行う。									
		○想定される業務内容 企画/商務 ・自社商品・サービスについて十分に理解し、市場調査のデータ解析・提案を行う。 ・市場ニーズの把握と自社商品・サービスの分析を行う。 法務 ・契約法務、株式法務(商事法務)、コンプライアンス、知的財産管理の企業法務の基礎を習得する。 経理 ・簿記・会計業務、財務諸表の作成など企業経理実務に関する基本的な知識と日常業務を習得する。 人事/総務 人事:採用・教育・研修などの業務、労務管理、人事制度の施策担当 総務:施設管財関連業務、イベント企画・実施/社内広報活動、業務アウトソーシングなどの管理業務										
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 ー「インターネット」「ビジネスツール」  □詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 ー「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル ー「コミュニケーション」 ・ビジネススキル ー「ビジネス基本」、「法務」、「企画」  ●業務遂行上のスキル ※担当業務の実務スキル ○法務 ○財務・経理 ○労務 ○企画 ○生産										
目標値	スキルレベル達成	ー基本的な知識と実践的スキルを身に付ける。 <table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養</td><td>業務目標</td><td>担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。</td></tr></table>			スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養		業務目標	担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。
スキル達成度		実践内容(業務経験)										
1.専門分野のスキル理解 2.ビジネスに必要な素養		業務目標	担当業務を行えるスキルを習得し、上位者の下で遂行する。									



## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	開発	職種要件	
専門分野	ソフトウェア系		
定義	職種共通	要件	特定のソフトウェア製品、業種/業務について知識を有し、上位者の下、ソフトウェアの開発、導入、保守に関連した業務を担当する。
		○想定される業務内容	・ソフトウェア製品の開発、業務システムの開発業務を担当し、下流工程から徐々に上流工程(分析、設計)を担当できるようにしていく。 ・顧客の要求等に従い、上位者の指導の下、機能付加・改善・評価およびトラブル対応等の業務を行う。
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	・IT基礎(全項目) －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル －「ビジネス基本」 ・システム基盤(OSスキル) －「WindowsXP/Professional/Vista」 ・プログラム開発(必須) －「プログラム設計」 (業務に応じて必要なものを選択) －「プログラム設計」「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Visual C++」「アセンブラ」「COBOL」「スクリプト言語」「Mark-UP言語」「特定用途用言語」「目的用途向け言語」 (業務に応じて必要なものを選択) －「サーバアプリケーション系」「ネットワーク系」「ファイルサーバ」「その他」  □詳細理解(知識として理解)している ・パーソナルスキル －「コミュニケーション」、「リーダーシップ」 ・システム基盤(OSスキル) (業務に応じて必要なものを選択) －「WindowsXP/Professional」「Windows Server 2003」「LUNIX/Linux」「μ TRON」「iTRON」「組み込みLinux」「Windows CE」 ・データベース(必須) －「データベースシステム概要」「データベース言語」「データベースの設計と実装」「データベースプログラミング」 －「データベース開発技術」 (業務に応じて必要なものを選択) －「データベース管理」「データベースプログラミング」 ・ネットワーク －「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ －「情報セキュリティ基礎」 ・システム開発 －「システム開発手法」「分析」「設計」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) －「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム系」  ●業務遂行上のスキル ○分析・要求定義 －顧客要求仕様の理解 －ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 －顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成 ○開発方式設計 －開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 ○システム設計 －ソフトウェア実現方式の検討 ○ソフトウェア開発 －設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) －運用／障害対策設計検討
目標値	スキルレベル達成	－知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.プログラム開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	ソフトウェア開発に関し、仕様設計、開発方式・開発ツール検討、開発業務で、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	SE	職種要件	
専門分野	プラットフォーム系		
定義	職種共通	要件	システム基盤系ソフト(OS、ミドルソフト、データベース、ソフトウェア開発基盤ソフト、ネットワーク等)について幅広い製品知識を有し、上位者の下、システムの構築、ソフト開発環境の構築等作業を行う。
			○想定される業務内容 ・システム構成図に基づく自社／他社製品を使ったシステムの実装(OS、データベース、ネットワーク等)を行う。 ・トラブルシューティング(問題の分析、切り分け、解決、性能評価等)を行う。 ・システムのパフォーマンス管理、キャパシティ管理等システムを円滑に稼働させるための技術支援を行う。
スキル	共通スキル	<div>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div>・IT基礎(全項目)     －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</div> <div>・ビジネススキル     －「ビジネス基本」</div> <div>・OSスキル     (業務に応じて必要なものを選択)     －「Windows2000 Professional」、「Windows2000 Server」、「WindowsXP HomeEdition/Professional」       「Windows Server 2003」、「Linux」「UNIX」</div> <div>・プログラミング     (必須)     －「MarkUP言語」     (業務に応じて必要なものを選択)     －「C言語」「C++」「Java」</div> <div>・サーバアプリケーション     (業務に応じて必要なものを選択)     －「サーバアプリケーション系」「ネットワーク系」「ファイルサーバ」「その他」</div> <div>□詳細理解(知識として理解)している</div> <div>・パーソナルスキル     －「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</div> <div>・OSスキル     (業務に応じて必要なものを選択)     －「μITRON」「iTRON」「組込みLinux」</div> <div>・プログラミング     (業務に応じて必要なものを選択)     －「Visual Basic」「Perl/PHP」「アセンブラ」「スクリプト系言語」「目的用途向け言語」</div> <div>・データベース     (必須)     －「データベース概要」「SQL」「データベース設計」     (業務に応じて必要なものを選択)     －「データベース管理」「オープンソースデータベース」</div> <div>・ネットワーク     －「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」</div> <div>・セキュリティ     －「セキュリティ基礎」「マネージメント」</div> <div>・システム開発(全項目)     －「システム開発手法」「分析」「設計」「プロジェクトマネージメント」「管理」</div> <div>・システム開発(マルチメディア)     －「CGクリエーション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオ情報処理」     (業務に応じて必要なものを選択)</div> <div>●業務遂行上のスキル</div> <div>○システム構築力     －開発システムに関する得意分野のスキルを活かした提案・助言</div> <div>○システムデザイン     －モデリングテクニック、デザイン手法、データモデリング、プロセスモデリング</div> <div>○テクニカル     －プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定     －システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)</div> <div>○コミュニケーション     －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</div>	
目標値	スキルレベル達成	－知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.プラットフォームの専門的な知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	業務目標 システムの構築、技術支援に関し、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	SE	職種要件											
	ネットワーク系												
定義	職種共通	要件	<p>ネットワークに関し幅広い製品知識を持ち、上位者の指導の下、ネットワークシステムの構築・システム実装を行う。</p> <p>○想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク構成図に基づきネットワーク機器を使ったネットワークシステムの設計・設定・移行を行う。</li> <li>・ネットワークシステムの障害に関して障害の解析、切り分け、復旧作業を行う。</li> </ul>										
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ビジネス基本」</li> </ul> </li> <li>・プログラミング <ul style="list-style-type: none"> <li>(必須)</li> <li>ー「MarkUP言語」</li> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「C言語」「C++」「Java」</li> </ul> </li> <li>・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」「ネットワーク保守・運用」</li> </ul> </li> <li>・セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「セキュリティ基礎」</li> </ul> </li> <li>・サーバアプリケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「ネットワーク系」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「情報系」「基盤システム系」</li> </ul> </li> </ul> <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</li> </ul> </li> <li>・OSスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「Windows2000 Professional」「Windows2000 Server」「WindowsXP HomeEdition/Professional」「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」</li> </ul> </li> <li>・プログラミング <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「Visual Basic」「Perl/PHP」「アセンブラ」「スクリプト系言語」「目的用途向け言語」</li> </ul> </li> <li>・データベース <ul style="list-style-type: none"> <li>(必須)</li> <li>ー「データベース概要」「SQL」「データベース設計」</li> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「データベース管理」「オープンソースデータベース」</li> </ul> </li> <li>・セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「マネージメント」「テクノロジー」</li> </ul> </li> <li>・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「システム開発手法」</li> </ul> </li> <li>・サーバアプリケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「サーバアプリケーション系」「ファイルサーバ」「その他」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「販売管理系」「人事・財務系」</li> </ul> </li> </ul> <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ネットワーク構築力 <ul style="list-style-type: none"> <li>ーネットワークに関する得意分野のスキルを活かした提案・助言</li> </ul> </li> <li>○設計・実装 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー論理設計・物理設計手法、技術的検証、データモデリング、プロセスモデリング</li> </ul> </li> <li>○テクニカル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー仕様評価(ハードウェア、ソフトウェアなどの選定、コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。</li> </ul> </li> <li>○保守/運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー運用管理手法の選定、トラフィック監視、トラブルシューティング</li> </ul> </li> <li>○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</li> </ul> </li> </ul>										
目標値	スキルレベル達成	<p>一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr> <tr> <td>1.ネットワークの専門的な知識</td><td rowspan="3">業務目標</td><td colspan="2" rowspan="3">ネットワーク構築の実際の業務で、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。</td></tr> <tr> <td>2.専門業種の知識</td></tr> <tr> <td>3.他のSE領域の業務知識</td></tr> </table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.ネットワークの専門的な知識	業務目標	ネットワーク構築の実際の業務で、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。		2.専門業種の知識	3.他のSE領域の業務知識
スキル達成度		実践内容(業務経験)											
1.ネットワークの専門的な知識	業務目標	ネットワーク構築の実際の業務で、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。											
2.専門業種の知識													
3.他のSE領域の業務知識													

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	SE	職種要件	
専門分野	データベース系		
定義	職種共通	要件	データベースに関し幅広い製品知識を持ち、プロジェクトマネージャーの下、もしくは自ら仕様書に沿ってデータベースシステムの構築・システム実装、技術支援を行う。
			○想定される業務内容 ・データベースシステムの設計、設定、評価を行う。 ・データベースの退避、復元方式の検討を行う。 ・データベースに関わるトラブルシューティング(性能問題、品質問題等)を行う
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル －「ビジネス基本」 ・OSスキル (業務に応じて必要なものを選択) －「Windows2000 Professional」、「Windows2000 Server」、「WindowsXP HomeEdition/Professional」 「Windows Server 2003」、「Linux」「UNIX」 ・プログラミング －「MarkUP言語」 ・データベース (必須) －「データベース概要」「SQL」「データベース設計」 (業務に応じて必要なものを選択) －「データベース管理」「オープンソースデータベース」 ・サーバアプリケーション (業務に応じて必要なものを選択) －「サーバアプリケーション系」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) －「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム系」  □詳細理解(知識として理解)している ・パーソナルスキル －「コミュニケーション」、「リーダーシップ」 ・プログラミング (業務に応じて必要なものを選択) －「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Perl/PHP」「アセンブラ」「スクリプト系言語」「目的用途向け言語」 ・ネットワーク －「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」 ・セキュリティ －「セキュリティ基礎」「マネジメント」 ・システム開発 －「システム開発手法」「分析」「設計」 ・サーバアプリケーション (業務に応じて必要なものを選択) －「ネットワーク系」「ファイルサーバ」「その他」  ●業務遂行上のスキル ○システム構築力 －データベース開発に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 ○システムデザイン －モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 ○テクニカル －プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。 －システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。 ○コミュニケーション －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営	
		目標値	
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.データベースの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識	システム構成図や仕様書を基にしたデータベース構築など実際の業務で、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	SE システム系	職種要件	
定義	職種共通	要件	システム管理(運用管理)に関し幅広い知識を持ち、上位者下、システム構築においてシステム管理に係わる領域について担当しシステム管理の構築およびシステム構築後の円滑なシステム運用を支援する。
		〇想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム管理について設計、構築を行う。</li> <li>・システムの構成管理、変更管理を行う。</li> <li>・システムのパフォーマンス管理を行う。</li> </ul>
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ビジネス基本」</li> </ul> </li> <li>・OSスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「Windows2000 Professional」「Windows2000 Server」「WindowsXP HomeEdition/Professional」</li> <li>「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」</li> </ul> </li> <li>・プログラミング <ul style="list-style-type: none"> <li>(必須)</li> <li>ー「MarkUP言語」</li> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「C言語」「C++」「Java」</li> </ul> </li> <li>・データベース <ul style="list-style-type: none"> <li>(必須)</li> <li>ー「データベース概要」「SQL」「データベース設計」</li> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「データベース管理」</li> </ul> </li> <li>・サーバアプリケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「サーバアプリケーション系」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム系」</li> </ul> </li> </ul> <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</li> </ul> </li> <li>・OSスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「μITRON」「iTRON」「組込みLinux」</li> </ul> </li> <li>・プログラミング <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「Visual Basic」「Perl/PHP」「アセンブラ」「スクリプト系言語」「目的用途向け言語」</li> </ul> </li> <li>・データベース <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「オープンソースデータベース」</li> </ul> </li> <li>・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」</li> </ul> </li> <li>・セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「セキュリティ基礎」「マネージメント」</li> </ul> </li> <li>・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「システム開発手法」「分析」「設計」「プロジェクトマネージメント」「管理」</li> </ul> </li> <li>・システム開発(マルチメディア) <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「CGクリエーション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオ情報処理」</li> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> </ul> </li> <li>・サーバアプリケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「ネットワーク系」「ファイルサーバ」「その他」</li> </ul> </li> </ul> <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇システム構築力 <ul style="list-style-type: none"> <li>ーシステム構築に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言</li> </ul> </li> <li>〇システムデザイン <ul style="list-style-type: none"> <li>ーモデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理</li> </ul> </li> <li>〇アプリケーション管理</li> <li>〇テクニカル <ul style="list-style-type: none"> <li>ープラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。</li> <li>ーシステム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。</li> </ul> </li> <li>〇コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</li> </ul> </li> </ul>
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.システム管理に関する専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識	システム管理(運用管理)システムの構築など実際の業務で、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	SE	職種要件	
専門分野	セキュリティ系		
定義	職種共通	要件	セキュリティに関し幅広い知識を持ち、上位者の指導の下、セキュリティシステムの構築・システム実装を行う。
		〇想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティポリシーの明確化</li> <li>・セキュリティ対策具体化と実装(設定)</li> <li>・セキュリティの監視対策の策定と実行</li> </ul>
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ビジネス基本」</li> </ul> </li> <li>・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」</li> </ul> </li> <li>・セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「セキュリティ基礎」「マネージメント」「テクノロジー」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「情報系」「基盤システム系」</li> </ul> </li> </ul>
		□詳細理解(知識として理解)している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</li> </ul> </li> <li>・OSスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「Windows2000 Professional」、「Windows2000 Server」、「WindowsXP HomeEdition/Professional」</li> <li>「Windows Server 2003」、「Linux」、「UNIX」</li> </ul> </li> <li>・プログラミング <ul style="list-style-type: none"> <li>(必須)</li> <li>ー「Markup言語」</li> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「C言語」「C++」「Java」「Visual Basic」「Perl/PHP」「アセンブラ」「スクリプト系言語」「目的用途向け言語」</li> </ul> </li> <li>・データベース <ul style="list-style-type: none"> <li>(必須)</li> <li>ー「データベース概要」「SQL」「データベース設計」</li> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「データベース管理」「オープンソースデータベース」</li> </ul> </li> <li>・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ネットワーク設計」「ネットワーク実</li> </ul> </li> <li>・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「システム開発手法」</li> </ul> </li> <li>・サーバアプリケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「サーバアプリケーション系」「ネットワーク系」「ファイルサーバ」「その他」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「販売管理系」「人事・財務系」</li> </ul> </li> </ul>
		●業務遂行上のスキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇セキュリティ構築力 <ul style="list-style-type: none"> <li>ーセキュリティに関する得意分野のスキルを活かした提案・助言</li> </ul> </li> <li>〇セキュリティポリシー策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>ーセキュリティポリシーの策定、ドキュメント作成、デザイン手法、技術的検証</li> </ul> </li> <li>〇テクニカル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー評価(ハードウェア、ソフトウェアなどの選定、システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。</li> </ul> </li> <li>〇コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</li> </ul> </li> </ul>
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.セキュリティの専門的な知識	セキュリティ構築の実際の業務で、上位者の下、2～3件以上のプロジェクトに参画し業務遂行する。
		2.専門業種の知識	
		3.他のSE領域の業務知識	



## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	運用 システム系	職種要件											
定義	職種共通	要件	システム導入後のシステム運用、システムオペレーション、システム監視、システム管理等のシステムの運用に関わる業務を担当する。										
			○想定される業務内容 ・システム運用、業務運用のいずれかを担当し、担当領域の運用作業を責任を持って完遂する。 ・担当分野の運用監視、環境設定、保守を実施する。										
スキル	共通スキル	<div>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div>・IT基礎(全項目)     －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</div> <div>・ビジネススキル     －「ビジネス基本」</div> <div>・セキュリティ     －「テクノロジー」</div> <div>□詳細理解(知識として理解)している</div> <div>・パーソナルスキル     －「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</div> <div>・OSスキル     (業務に応じて必要なものを選択)     －「Windows2000 Professional」「Windows2000 Server」「WindowsXP HomeEdition/Professional」       「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」</div> <div>・プログラミング     (業務に応じて必要なものを選択)     －「C言語」「C++」「Java」</div> <div>・データベース     －「データベース概要」「SQL」「データベース設計」</div> <div>・ネットワーク     －「ネットワーク保守・運用」</div> <div>・セキュリティ     －「セキュリティ基礎」「マネージメント」</div> <div>・サーバアプリケーション     (業務に応じて必要なものを選択)     －「サーバアプリケーション系」</div> <div>・ビジネスアプリケーション概要     (業務に応じて必要なものを選択)     －「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</div> <div>●業務遂行上のスキル</div> <div>    ○顧客リレーションの確立         －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理</div> <div>    ○メンテナンス開発技術         －メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成</div> <div>    ○情報システム導入変更         －業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成</div> <div>    ○メンテナンス対応技術         －信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理</div> <div>    ○コミュニケーション         －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換</div>											
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと											
		<table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得</td><td rowspan="2">業務 目標</td><td rowspan="2">運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。</td></tr><tr><td colspan="2">2.運用業務知識</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得		業務 目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。	2.運用業務知識	
スキル達成度		実践内容(業務経験)											
1.専門分野のスキル修得		業務 目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。										
2.運用業務知識													



## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	運用		職種要件										
専門分野	ネットワーク系												
定義	職種共通	要件	システム導入後のネットワークシステムの運用、ネットワークシステムのオペレーション、ネットワークシステムの監視、ネットワークシステムの管理等のネットワークシステムの運用に関わる業務を担当する。										
		○想定される業務内容 ・ネットワーク運用に際し、運用作業を責任を持って行う。 ・担当分野の運用監視、環境設定、保守を実施する。											
スキル	共通スキル	<div>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div>・IT基礎(全項目)     －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</div> <div>・ビジネススキル     －「ビジネス基本」</div> <div>・ネットワーク(全項目)     －「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」「ネットワーク保守・運用」</div> <div>□詳細理解(知識として理解)している</div> <div>・パーソナルスキル     －「コミュニケーション」、「リーダシップ」</div> <div>・OSスキル     (業務に応じて必要なものを選択)     －「Windows2000 Professional」「Windows2000 Server」「WindowsXP HomeEdition/Professional」     「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」</div> <div>・セキュリティ(全項目)     －「セキュリティ基礎」「マネージメント」「テクノロジー」</div> <div>・サーバアプリケーション     (業務に応じて必要なものを選択)     －「ネットワーク系」</div> <div>・ビジネスアプリケーション概要     (業務に応じて必要なものを選択)     －「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</div> <div>●業務遂行上のスキル</div> <div>    ○顧客リレーションの確立         －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理</div> <div>    ○メンテナンス開発技術         －メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成</div> <div>    ○ネットワークシステム導入変更         －ネットワークシステムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成</div> <div>    ○メンテナンス対応技術         －信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理</div> <div>    ○コミュニケーション         －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換</div>											
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと											
		<table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得</td><td rowspan="2">業務目標</td><td rowspan="2">運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。</td></tr><tr><td colspan="2">2.運用業務知識</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得		業務目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。	2.運用業務知識	
スキル達成度		実践内容(業務経験)											
1.専門分野のスキル修得		業務目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。										
2.運用業務知識													

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	運用	職種要件										
専門分野	サービスデスク											
定義	職種共通	要件	システム導入後のシステム運用、ネットワーク運用等、業務運用において利用者からの問合せ、申請等の窓口業務を行う。									
			○想定される業務内容 ・システム利用者からの問合せ、申請等の窓口業務を行う。									
スキル	共通スキル	<div>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div>・IT基礎(全項目)     －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</div> <div>・ビジネススキル     －「ビジネス基本」</div> <div>・セキュリティ     －「テクノロジー」</div> <div>□詳細理解(知識として理解)している</div> <div>・パーソナルスキル     －「コミュニケーション」、「リーダシップ」</div> <div>・OSスキル     (業務に応じて必要なものを選択)     －「Windows2000 Professional」「Windows2000 Server」「WindowsXP HomeEdition/Professional」       「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」</div> <div>・プログラミング     (業務に応じて必要なものを選択)     －「C言語」「C++」「Java」</div> <div>・データベース     －「データベース概要」「SQL」「データベース設計」</div> <div>・ネットワーク     －「ネットワーク保守・運用」</div> <div>・セキュリティ     －「セキュリティ基礎」「マネージメント」</div> <div>・サーバアプリケーション     (業務に応じて必要なものを選択)     －「サーバアプリケーション系」</div> <div>・ビジネスアプリケーション概要     (業務に応じて必要なものを選択)     －「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</div> <div>●業務遂行上のスキル</div> <div>○顧客リレーションの確立     －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理</div> <div>○メンテナンス開発技術     －メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成</div> <div>○情報システム導入変更     －業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成</div> <div>○メンテナンス対応技術     －信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理</div> <div>○コミュニケーション     －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換</div>										
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと										
		<table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.専門分野のスキル修得</td><td rowspan="2">業務目標</td><td colspan="2" rowspan="2">運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。</td></tr><tr><td>2.運用業務知識</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得	業務目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。		2.運用業務知識
スキル達成度		実践内容(業務経験)										
1.専門分野のスキル修得	業務目標	運用業務全般についての業務を理解し、上位者の下、システム運用業務を行う。										
2.運用業務知識												

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	カスタマサービス	職種要件							
専門分野	ソフトウェア系								
定義	職種共通	要件	ソフトウェア製品を主とするシステムの導入および導入後の顧客への技術的サポート、支援、トラブル対応の処理などを上位者の下で行う。						
			○想定される業務内容 ・(エンジニアリング系)システムサポート、クライアント・エンジニアリングサポート業務 ・コールセンタ運営/スタッフ業務 ・(ソフトウェア)テクニカルサポート業務 ・メンテナンス関連業務						
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) －「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル －「ビジネス基本」  □詳細理解(知識として理解)している ・パーソナルスキル －「コミュニケーション」、「リーダーシップ」 ・プログラミング －「MarkUP言語」 ・ビジネスアプリケーション概要 －「販売管理系」  ●業務遂行上のスキル ○顧客リレーションの確立 －ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 ○技術サポート業務 －メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ○顧客システムのテクニカルサポート －業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 ○メンテナンス対応技術 －信頼性、バックアップ/リカバリの実施 ○コミュニケーション －効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換							
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><td>スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td>1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識</td><td>業務目標</td><td>カスタマーサポートの業務全般についての業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識	業務目標	カスタマーサポートの業務全般についての業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識	業務目標	カスタマーサポートの業務全般についての業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。							

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	カスタマサービス	職種要件	
専門分野	ハードウェア系		
定義	職種共通	要件	ハードウェア製品を主とするシステムの導入および導入後の顧客への技術的サポート、支援、トラブル対応の処理などを上位者の下で行う。
		○想定される業務内容 ・(エンジニアリング系)システムサポート、クライアント・エンジニアリングサポート業務 ・コールセンタ運営/スタッフ業務 ・(ハードウェア)テクニカルサポート業務 ・メンテナンス関連業務	
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) ―「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル ―「ビジネス基本」  □詳細理解(知識として理解)している ・パーソナルスキル ―「コミュニケーション」、「リーダシップ」 ・プログラミング ―「MarkUP言語」 ・ビジネスアプリケーション概要 ―「販売管理系」	
		●業務遂行上のスキル ○顧客リレーションの確立 ―ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 ○技術サポート業務 ―メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ○顧客システムのテクニカルサポート ―業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 ○メンテナンス対応技術 ―信頼性、バックアップ/リカバリの実施 ○コミュニケーション ―効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換	
目標値	スキルレベル達成	ー知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識	業務目標 カスタマーサポートの業務全般についての業務を理解し、上位者の下、サポート業務を行う。

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	営業 提案型	職種要件									
定義	職種共通	要件	担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価をえることによって利益を上げる活動を行う。								
			○想定される業務内容 ・担当する分野で顧客に向けたシステム導入等による業務改善やシステム構築等の提案営業を行う。 ーソリューション営業 ークライアント開拓営業 ーシステム提案営業など								
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 ー「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネススキル ー「ビジネス基本」  □詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 ー「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル ー「営業」、「企画」 ・パーソナルスキル ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」 ・OSスキル (必須) ー「Windows2000 Professional」「WindowsXP HomeEdition/Professional」 (業務に応じて必要なものを選択) ー「Windows2000 Server」「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」 ・データベース ー「データベース概要」 ・ネットワーク ー「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・セキュリティ ー「セキュリティ基礎」「テクノロジー」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) ー「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」  ●業務遂行上のスキル ○顧客環境分析 ー外部環境(市場)分析、内部環境(経営状況など)の把握・分析 ○ビジネス戦略立案 ービジネスニーズの調査と把握の手法 ○ITソリューション提案 ー主要ITソリューション概要の理解 ○セールス事務管理 ー契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 ○顧客関係の維持 ー顧客とのリレーションシップの構築・維持、顧客満足度の調査・分析 ○コミュニケーション ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営									
目標値	スキルレベル達成	ー知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力</td><td>業務 目標</td><td>自社の営業として業務内容を理解し、他部門の協力の下で、専門性を活かし、自ら顧客に対し提案・アプローチができる。</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力		業務 目標	自社の営業として業務内容を理解し、他部門の協力の下で、専門性を活かし、自ら顧客に対し提案・アプローチができる。
スキル達成度		実践内容(業務経験)									
1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力		業務 目標	自社の営業として業務内容を理解し、他部門の協力の下で、専門性を活かし、自ら顧客に対し提案・アプローチができる。								

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	営業 訪問型	職種要件									
定義	職種共通	<div>要件</div> <div>担当する分野(システム(ハードウェア・ソフトウェア)/ネットワーク/サービスなど)、もしくは、業種(流通・製造・販売店・金融・官公庁など)で、上位者の下、市場ニーズに応える商品やサービスを提供し、その対価をえることによって利益を上げる活動を行う。</div> <div>○想定される業務内容</div> <div>・担当する業種に対し、自らアプローチを行い、自社製品の販売を促進する。 ー特定クライアント営業 ー標準商材型営業 ーリテール・アカウント営業など</div>									
スキル	共通スキル	<div>■実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div>・IT基礎 ー「インターネット」「ビジネスツール」</div> <div>・ビジネススキル ー「ビジネス基本」</div> <div>□詳細理解(知識として理解)している</div> <div>・IT基礎 ー「コンピュータ基礎」</div> <div>・ビジネススキル ー「営業」、「企画」</div> <div>・パーソナルスキル ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</div> <div>・データベース ー「データベース概要」</div> <div>・ネットワーク ー「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」</div> <div>・セキュリティ ー「セキュリティ基礎」「テクノロジー」</div> <div>・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) ー「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</div> <div>●業務遂行上のスキル</div> <div>○顧客環境分析 ー外部環境(市場)分析、内部環境(経営状況など)の把握・分析</div> <div>○ビジネス戦略立案 ービジネスニーズの調査と把握の手法</div> <div>○ITソリューション提案 ー主要ITソリューション概要の理解</div> <div>○セールス事務管理 ー契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理</div> <div>○顧客関係の維持 ー顧客とのリレーションシップの構築・維持、顧客満足度の調査・分析</div> <div>○コミュニケーション ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</div>									
目標値	スキルレベル達成	<div>一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</div> <table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力</td><td>業務 目標</td><td>自社の営業として業務内容を理解し、他部門と協力して継続的な顧客関係の維持と販売確保に努めることができる。</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力		業務 目標	自社の営業として業務内容を理解し、他部門と協力して継続的な顧客関係の維持と販売確保に努めることができる。
スキル達成度		実践内容(業務経験)									
1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力		業務 目標	自社の営業として業務内容を理解し、他部門と協力して継続的な顧客関係の維持と販売確保に努めることができる。								

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	スタッフ	職種要件									
専門分野	企画／商務										
定義	職種共通	要件	市場動向やニーズを基に、自社商品・サービスの分析を行い、予算や期間などを決められた条件下で、他部門との協力と上位者の助言・指導の下、商品・マーケット等に関する調査・企画を行う。								
		○想定される業務内容 ・自社商品・サービスについて十分に理解し、SWOTなどの手法を用いた分析を行う。 ・市場ニーズに対し、自社商品・サービスの強みを活かし販路の拡大につながる提案を行う。 ・他部門の協力や上位者の助言・指導を得た上で、マーケット戦略を立案する。									
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 ー「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネススキル ー「ビジネス基本」、「企画」  □詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 ー「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) ー「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」									
		●業務遂行上のスキル ○環境認識・分析と洞察 ー社会情勢、技術動向の把握、現状分析(顧客、競合、自社) ○分析手法 ーマーケティングの基礎知識を基にした実践手法 ○ビジネス戦略の策定 ー顧客セグメントの調査、選定 ー製品、サービス、価格、販売チャネル、プロモーション戦略の策定 ○コミュニケーション ーマーケティング関連作業の計画、開発における協業 ーマーケティング関連プログラム実施に関する説明と意思疎通 ○ネゴシエーション ーマーケティング関連作業に関する同意形成									
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td><td>業務目標</td><td>企画・市場調査について独力でできるだけの見識を身に付ける関連業務を行う。</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	企画・市場調査について独力でできるだけの見識を身に付ける関連業務を行う。
スキル達成度		実践内容(業務経験)									
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	企画・市場調査について独力でできるだけの見識を身に付ける関連業務を行う。								



## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	スタッフ 法務	職種要件										
定義	職種共通	要件	法律実務にあたり、契約書のチェック、株式法務、コンプライアンス（法令遵守義務）、著作権法など、上位者の下で会社ルールに沿った法律業務全般を行う。									
		○想定される業務内容 ・契約法務 企業内において日常的に発生する各種契約業務を上位者の下で行う。「売買契約」「代理店契約」「FC契約」「業務委託契約」「ソフトウェア等のライセンス契約」「秘密保持契約」など。 ・株式法務（商事法務） 「事業再構築への参画」、「株主総会・取締役会運営支援」などを中心とする業務補助。 ・コンプライアンス コンプライアンス・プログラムの策定にあたり、上位者の下、全社リスクの洗い出し、予防策の構築ならびに他部署との調整を行う。 ・知的財産管理 知的財産という経営資源の活用、技術提携～導入、係争										
スキル	共通スキル	■実務能力（活用できるレベル）としての修得 ・IT基礎 ー「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネススキル ー「ビジネス基本」、「法務」  □詳細理解（知識として理解）している ・IT基礎 ー「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル ー「ビジネス基本」、「法務」、「企画」 ・パーソナルスキル ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」 ・ビジネスアプリケーション概要 （業務に応じて必要なものを選択） ー「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」  ●業務遂行上のスキル ○法律知識 ー契約法務に必要な手続き、申請、書類作成。及び、契約法全般の知識。 ○判例研究 ー企業判例に関連する過去の事例把握 ○アドバイザー ー他部門からの法的見解の問合せ対応。渉外時の助言・提案。 ○コミュニケーション ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成										
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容（業務経験）</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td><td>業務目標</td><td>法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td></tr></table>			スキル達成度		実践内容（業務経験）		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。
スキル達成度		実践内容（業務経験）										
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。									

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	スタッフ 経理	職種要件							
定義	職種共通	要件	自社の経理ルールに沿って、上位者の下、自社の経営活動の状況を記録し財務諸表にまとめる会計・決算業務と、資金調達を行い資金の支出を管理する出納・財務業務を行う。						
		○想定される業務内容 ・簿記・会計業務 日常行っている取引きを記録する業務。「簿記」の知識を基に、業務活動を行う。 ・財務諸表の作成 会社の定めた会計期間の終了時に決算書（貸借対照表、損益計算書等）や税務申告書等を作成する業務を行う。  ・財務管理 経営管理者に対し、財務諸表等により自社の経営状況に関する情報提供を行う。この他、必要とされる情報を財務業務面や計画業務面から作成し提供を行う。							
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 －「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネススキル －「ビジネス基本」、「経理・財務」  □詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 －「コンピュータ基礎」 ・ビジネススキル －「ビジネス基本」、「法務」、「企画」 ・パーソナルスキル －「コミュニケーション」、「リーダーシップ」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) －「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」  ●業務遂行上のスキル ○簿記・会計 －日常業務上での帳簿作成、会計業務、事務処理 ○決算業務 －売掛金、買掛金の管理・把握。B/S、P/Lの作成。 －月次報告書、半期報告書、年度報告書などの決算書作成 ○税務対応 －税務申告書の作成 ○監査 －監査対応 ○アドバイザー －他部門からの会計的見解の問合せ対応、渉外時の助言・提案。 ○コミュニケーション －意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成							
目標値	スキルレベル達成	一知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><td>スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td>1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td><td>業務目標</td><td>経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	業務目標	経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力	業務目標	経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。							

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種 専門分野	スタッフ 人事／総務	職種要件													
定義	職種共通	要件	<p>人事では、上位職能の下、採用・教育・研修から、異動、査定による昇格・昇給などを行うとともに、給与・評価などの人事制度の施策を担当する業務を行う。</p> <p>総務では、上位職能の下、備品・資産管理、施設管理などの施設管財だけではなく、イベントの企画・実施や社内情報の流通、業務アウトソーシングまで幅広い業務を担当する。</p>												
		〇想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事 <ul style="list-style-type: none"> <li>-採用・教育・研修</li> <li>-労務管理</li> <li>-人事制度の施策担当</li> </ul> </li> <li>・総務 <ul style="list-style-type: none"> <li>-施設管財関連業務</li> <li>-イベント企画・実施/社内広報活動</li> <li>-業務アウトソーシング</li> </ul> </li> </ul>												
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「インターネット」「ビジネスツール」</li> </ul> </li> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ビジネス基本」、「労務」</li> </ul> </li> </ul> <p>□詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ビジネス基本」、「法務」、「企画」</li> </ul> </li> <li>・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>ー「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</li> </ul> </li> </ul> <p>●業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇法律知識 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー労務管理に必要な手続き、申請、書類作成。及び、労働法全般の知識。</li> </ul> </li> <li>〇人事活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー組合・経営サイドとの折衝。会議運営。議事進行。</li> </ul> </li> <li>〇アドバイザー <ul style="list-style-type: none"> <li>ー社員からの問合せ対応。キャリアの助言・提案。</li> </ul> </li> <li>〇コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>ー意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成</li> </ul> </li> <li>〇施設管財</li> <li>〇広報・社内情報</li> <li>〇業務アウトソーシング</li> </ul>												
目標値	スキルレベル達成	<p>ー知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得</td><td></td><td rowspan="3">業務目標</td><td rowspan="3">人事・総務実務について独力で行えるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td></tr> <tr> <td>2.コンセプチュアルスキル</td><td></td></tr> <tr> <td>3.コミュニケーション能力</td><td></td></tr> </table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得		業務目標	人事・総務実務について独力で行えるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。	2.コンセプチュアルスキル		3.コミュニケーション能力	
スキル達成度		実践内容(業務経験)													
1.専門分野のスキル修得		業務目標	人事・総務実務について独力で行えるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。												
2.コンセプチュアルスキル															
3.コミュニケーション能力															

## ■職種テーブル(レベル2)

【レベルー2】

職種	スタッフ	職種要件	
専門分野	教育／人材開発		
定義	職種共通	要件	<p>インストラクターとして、自社の扱う製品やサービス等について、上位者指導の下、独力で講習業務等を行う。 また、新規の講習の内容に関する簡単な企画や講習のカリキュラム立案を独力で行之、自ら講習を実施するとともに、必要な機材・場所・外部講師等の手配・物流までの業務全般を担当する。</p>
		○想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の実施業務</li> <li>・教育機材および施設の管財管理業務</li> <li>・教育機材および施設のマテリアルハンドリング業務</li> <li>・教育イベント企画業務</li> <li>・外部講師管理業務</li> <li>・eラーニングコンテンツ開発業務</li> <li>・eラーニング実施に伴う受講者管理およびサポート</li> </ul>
スキル	共通スキル	■実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「ビジネス基本」</li> </ul> </li> </ul>
		□詳細理解(知識として理解)している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「法務」、「企画」</li> </ul> </li> <li>・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>ー「コミュニケーション」、「リーダーシップ」</li> </ul> </li> </ul>
		●業務遂行上のスキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>ー効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換</li> <li>ー視聴覚機材の効率的活用</li> </ul> </li> <li>○顧客リレーションの確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>ーニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理</li> </ul> </li> <li>○講習実施業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>ー講習補助ツール開発、講習用ドキュメント作成</li> </ul> </li> <li>○アドバイザー <ul style="list-style-type: none"> <li>ー社員や受講者からの問合せ対応</li> </ul> </li> <li>○施設管財</li> <li>○eラーニング <ul style="list-style-type: none"> <li>ーeラーニングの基本機能、コンテンツ開発手法、チュータの役割</li> </ul> </li> </ul>
目標値	スキルレベル達成	ー知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.それぞれの専門分野のスキル修得 2.高度なコミュニケーションスキルの修得 3.受講者側の業務知識の理解	<p>インストラクターの業務全般を理解し、上位者の下、講習実施業務を行う。</p>
		業務目標	

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	開発		職種要件									
専門分野	業務システム											
定義	職種共通	要件	業務に関する顧客の要望を分析し、業務システムの設計、開発、運用および保守業務を行う。アプリケーションコンポーネントの開発/運用/保守領域の主要テーマについて専門性を保有し、独力で実践する。									
			想定される業務内容 ・開発 ・アプリケーションコンポーネントの分析、設計 ・アプリケーションコンポーネントの開発、実装、テスト ・運用・保守 ・アプリケーションコンポーネントの運用 ・アプリケーションコンポーネントの保守									
スキル	共通スキル		実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」「リーダーシップ」「ネゴシエーション」「マネージメント」 ・ビジネススキル - 「ビジネス基本」、「法務(個人情報保護、知的財産権、ビジネス実務法務)」 ・システム基盤 - 「OS」(業務に応じて必要なものを選択) ・データベース - 「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベース管理」、「データベースプログラミング」、「データベースシステム開発技法」、「データベースの周辺技術」 ・プログラム開発(プログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択) - 「プログラム設計」、「プログラミング」、「スクリプト言語」、「Mark-up言語」、「テスト技法」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネージメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、「レビュー技法」、「標準化」 ・システム開発(マルチメディア) - 「Webデザイン」 ・情報化と経営 - 「情報化戦略」、「情報システム」 ・ビジネススキル(業務知識) - 「法務」、「営業」、「財務、経理」、「労務」、「企画」、「生産」  詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - 「システム基盤技術」、「システムの構成と方式」、「システム評価手法」、「サーバアプリケーション」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ - 「情報セキュリティ基礎」、「情報セキュリティマネージメント」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「OSセキュリティ」 ・プロジェクトマネージメント									
			業務遂行上のスキル 分析・要求定義 - ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 - 顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成 開発方式設計 - 開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 システム設計 - ソフトウェア実現方式の検討 ソフトウェア開発 - 設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) - 運用/障害対策設計検討									
	専門分野固有スキル		業務システム構築 業務環境、業務内容、業務最新動向、業務アプリケーション設計									
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td colspan="2">1.アプリケーション開発/保守全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用</td><td>業務目標</td><td>アプリケーションの設計、開発、構築、導入、テストおよび保守において、既存の作業標準やガイダンスに従い、開発チームメンバーとして、担当する成果物の実施責任を持ち、開発プロジェクトに参画した経験を有する。</td></tr></table>			スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.アプリケーション開発/保守全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用		業務目標	アプリケーションの設計、開発、構築、導入、テストおよび保守において、既存の作業標準やガイダンスに従い、開発チームメンバーとして、担当する成果物の実施責任を持ち、開発プロジェクトに参画した経験を有する。
スキル達成度		実践内容(業務経験)										
1.アプリケーション開発/保守全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用		業務目標	アプリケーションの設計、開発、構築、導入、テストおよび保守において、既存の作業標準やガイダンスに従い、開発チームメンバーとして、担当する成果物の実施責任を持ち、開発プロジェクトに参画した経験を有する。									

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	開発	職種要件							
専門分野	業務パッケージ								
定義	職種共通	要件	適用業務パッケージの機能とそのポータビリティを十分に理解した上で、業務に関する顧客の要望を把握し、パッケージのカスタマイズ、機能追加、導入および保守を行う。業務パッケージを活用した適用導入および関連するアプリケーションの設計、開発、導入、カスタマイズの主要テーマについて専門性を保有し、独力で実践する。						
			想定される業務内容 -開発 ・詳細フィット&ギャップ分析設計 ・要求仕様に合わせたカスタマイズ設計 ・追加機能開発(カスタマイズで実現できない部分の追加開発) ・パッケージコンポーネントの実装、テスト -運用保守						
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) -「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル -「コミュニケーション」、「リーダーシップ」、「ネゴシエーション」、「マネージメント」 ・ビジネススキル -「ビジネス基本」、「法務(個人情報保護、知的財産権、ビジネス実務法務)」 ・システム基盤 -「OS」(業務に応じて必要なものを選択) ・データベース -「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベース管理」、「データベースプログラミング」、「データベースシステム開発技法」、「データベースの周辺技術」 ・プログラム開発(プログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択) -「プログラム設計」、「プログラミング」、「スクリプト言語」、「Mark-up言語」、「テスト技法」 ・システム開発 -「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネージメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法」、「レビュー技法」、「標準化」 ・システム開発(マルチメディア) -「Webデザイン」  詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 -「システム基盤技術」、「システムの構成と方式」、「システム評価手法」、「サーバアプリケーション」 ・ネットワーク -「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ -「情報セキュリティ基礎」、「情報セキュリティマネージメント」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「OSセキュリティ」 ・プロジェクトマネージメント							
		業務遂行上のスキル 分析・要求定義 -顧客要求仕様の理解 -ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 -顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成 開発方式設計 -開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 システム設計 -ソフトウェア実現方式の検討 ソフトウェア開発 -設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) -運用/障害対策設計検討							
	専門分野固有スキル	業務パッケージ適用 業務パッケージ最新動向、業務パッケージ適用設計、業務パッケージ稼働環境選定、業務パッケージ導入、業務パッケージパフォーマンスチューニング、業務パッケージ適用開発手法							
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th>スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.業務パッケージソフト開発/保守全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用</td><td>業務目標</td><td>業務パッケージを活用した適用導入および関連するアプリケーションの設計、開発、構築、導入、テストおよび保守において、既存の作業標準やガイダンスに従い、運用および開発メンバーとして担当する成果物に実施責任を持ち、プロジェクトに参画した経験を有する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.業務パッケージソフト開発/保守全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	業務目標	業務パッケージを活用した適用導入および関連するアプリケーションの設計、開発、構築、導入、テストおよび保守において、既存の作業標準やガイダンスに従い、運用および開発メンバーとして担当する成果物に実施責任を持ち、プロジェクトに参画した経験を有する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.業務パッケージソフト開発/保守全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	業務目標	業務パッケージを活用した適用導入および関連するアプリケーションの設計、開発、構築、導入、テストおよび保守において、既存の作業標準やガイダンスに従い、運用および開発メンバーとして担当する成果物に実施責任を持ち、プロジェクトに参画した経験を有する。							

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	開発	職種要件									
専門分野	基本ソフト										
定義	職種共通	要件	OS, 言語、ネットワークなどハードウェアの特性を生かした基本的な機能を提供し、コンピュータシステム全体を管理する基本ソフトウェアに関する設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う。基本ソフト開発領域の主要テーマについて専門性を保有し、独力で実践する。								
			想定される業務内容 ・ソフトウェア製品の開発、カスタマイズおよび技術支援								
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」、「リーダーシップ」、「ネゴシエーション」、「マネージメント」 ・ビジネススキル - 「ビジネス基本」、「法務(個人情報保護、知的財産権、ビジネス実務法務)」 ・システム基盤 - 「OS」(業務に応じて必要なものを選択) ・データベース - 「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベース管理」、「データベースプログラミング」、「データベースシステム開発技法」、「データベースの周辺技術」 ・プログラム開発(プログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択) - 「プログラム設計」、「プログラミング」、「スクリプト言語」、「Mark-up言語」、「テスト技法」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネージメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、「レビュー技法」、「標準化」 ・システム開発(マルチメディア) - 「Webデザイン」  詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - 「システム基盤技術」、「システムの構成と方式」、「システム評価手法」、「サーバアプリケーション」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ - 「情報セキュリティ基礎」、「情報セキュリティマネージメント」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「OSセキュリティ」 ・プロジェクトマネージメント									
		業務遂行上のスキル 基本ソフトウェア製品開発企画 - 製品企画仕様の理解 - ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 - 開発計画の作成 開発方式設計 - 開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 システム設計 - ソフトウェア実現方式の検討 ソフトウェア開発 - 設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) - 運用/障害対策設計検討									
	専門分野固有スキル	ハードウェア適合設計 適用ハードウェアアーキテクチャの理解									
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと									
		<table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.基本ソフト開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用</td><td>業務目標</td><td colspan="2">基本ソフトウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発メンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満足する基本ソフトウェア製品開発を成功裡に達成した経験と</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.基本ソフト開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	業務目標	基本ソフトウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発メンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満足する基本ソフトウェア製品開発を成功裡に達成した経験と	
		スキル達成度		実践内容(業務経験)							
1.基本ソフト開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	業務目標	基本ソフトウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発メンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満足する基本ソフトウェア製品開発を成功裡に達成した経験と									



## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	開発		職種要件									
専門分野	ミドルソフト											
定義	職種共通	要件	データベース管理、トランザクション処理機能、分散オブジェクト環境などの機能を提供するプラットフォーム非依存なソフトウェアに関する設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う。ミドルソフト開発領域の主要テーマについて、専門性を保有し、独力で実践する。									
			想定される業務内容 ・ソフトウェア製品の開発、カスタマイズおよび技術支援									
スキル	共通スキル		実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」、「リーダーシップ」、「ネゴシエーション」、「マネージメント」 ・ビジネススキル - 「ビジネス基本」、「法務(個人情報保護、知的財産権、ビジネス実務法務)」 ・システム基盤 - 「OS」(業務に応じて必要なものを選択) ・データベース - 「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベース管理」、「データベースプログラミング」、「データベース設計」、「データベース言語は業務に応じて必要なものを選択」 ・プログラム開発(プログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択) - 「プログラム設計」、「プログラミング」、「スクリプト言語」、「Mark-up言語」、「テスト技法」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネージメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、「レビュー技法」、「標準化」 ・システム開発(マルチメディア) - 「Webデザイン」  詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - 「システム基盤技術」、「システムの構成と方式」、「システム評価手法」、「サーバアプリケーション」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ - 「情報セキュリティ基礎」、「情報セキュリティマネージメント」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「OSセキュリティ」 ・プロジェクトマネージメント									
			業務遂行上のスキル ミドルソフト製品開発企画 - 製品企画仕様の理解 - ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 - 開発計画の作成 開発方式設計 - 開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 システム設計 - ソフトウェア実現方式の検討 ソフトウェア開発 - 設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) - 運用/障害対策設計検討 ミドルソフト製品開発企画									
	専門分野固有スキル		プラットフォーム非依存設計 適用ハードウェア、関連基本ソフト、関連ミドルウェアのアーキテクチャの理解と活用									
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td colspan="2">1.ミドルソフト開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用</td><td>業務目標</td><td>ミドルウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発チームメンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満たすミドルウェア製品の製品開発を成功裡に達成した経験</td></tr></table>			スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.ミドルソフト開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用		業務目標	ミドルウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発チームメンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満たすミドルウェア製品の製品開発を成功裡に達成した経験
スキル達成度		実践内容(業務経験)										
1.ミドルソフト開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用		業務目標	ミドルウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発チームメンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満たすミドルウェア製品の製品開発を成功裡に達成した経験									

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	開発	職種要件									
専門分野	応用ソフト										
定義	職種共通	要件	業務パッケージ(ERP、CRMなどを含む)、オフィススイートなど、特定の目的または領域で、情報システムを利用した業務改革、ビジネスプロセス改善および作業の効率化などを支援するソフトウェアに関する設計、開発および技術支援を行う。応用ソフト製品開発領域の主要テーマのいずれかについて、専門性を保有し、独力で実践する。								
		想定される業務内容 ・ソフトウェア製品の開発、カスタマイズおよび技術支援									
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」、「リーダーシップ」、「ネゴシエーション」、「マネージメント」 ・ビジネススキル - 「ビジネス基本」、「法務(個人情報保護、知的財産権、ビジネス実務法務)」 ・システム基盤 - 「OS」(業務に応じて必要なものを選択) ・データベース - 「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベース管理」、「データベースプログラミング」、「データベースプログラム開発(プログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択)」 - 「プログラム設計」、「プログラミング」、「スクリプト言語」、「Mark-up言語」、「テスト技法」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネージメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、「レビュー技法」、「標準化」 ・システム開発(マルチメディア) - 「CGクリエーション」、「Webデザイン」、「画像処理エンジニアリング」、「CGエンジニアリング」、「オーディオエンジニアリング」、「オーディオデザイン」 (業務に応じて必要なものを選択)  詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - 「システム基盤技術」、「システムの構成と方式」、「システム評価手法」、「サーバアプリケーション」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ - 「情報セキュリティ基礎」、「情報セキュリティマネージメント」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「OSセキュリティ」 ・プロジェクトマネージメント									
		業務遂行上のスキル 応用ソフト製品開発企画 - 製品企画仕様の理解 - ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 - 開発計画の作成 開発方式設計 - 開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 システム設計 - ソフトウェア実現方式の検討 ソフトウェア開発 - 設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) - 運用/障害対策設計検討									
		専門分野固有スキル	業務適用設計 応用ソフト知識の把握と活用								
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと									
		<table><tr><th>スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.応用ソフト開発全般の知識</td><td rowspan="3">業務目標</td><td rowspan="3">応用ソフトウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発チームメンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満たすミドルウェア製品の製品開発を成功裡に達成した</td></tr><tr><td>2.開発者として関連する業務知識</td></tr><tr><td>3.知識をベースにした実践・応用</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.応用ソフト開発全般の知識	業務目標	応用ソフトウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発チームメンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満たすミドルウェア製品の製品開発を成功裡に達成した	2.開発者として関連する業務知識	3.知識をベースにした実践・応用
スキル達成度	実践内容(業務経験)										
1.応用ソフト開発全般の知識	業務目標	応用ソフトウェアに関する企画、設計、開発、カスタマイズおよび技術支援を行う製品の開発チームメンバとして、開発担当部分に関して責任を持つ。設定した品質(機能性、信頼性等)の目標を満たすミドルウェア製品の製品開発を成功裡に達成した									
2.開発者として関連する業務知識											
3.知識をベースにした実践・応用											

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	プロジェクトマネジメント	職種要件							
専門分野	システム開発								
定義	職種共通	<div>要件</div> <div>ITシステムの提案、開発、保守に関わるプロジェクトマネジメントを行う。(ITシステムとして要求される機能を実現するためのソフトウェアを開発し、コンピュータおよびネットワーク環境を構築する。インターネットテクノロジーを使用したものを含む)プロジェクトマネジメントの領域のいずれかについて専門性を保有し、上位者の指導の下でプロジェクトマネジメントを実践する。</div> <div>想定される業務内容</div> <div>・プロジェクト統合マネジメント、プロジェクト・スコープマネジメント、プロジェクト・タイム・マネージメン、プロジェクト・コスト・マネージメント、プロジェクト品質マネジメント、プロジェクト人的資源マネジメント、プロジェクトコミュニケーション・マネージメント、プロジェクト・リスク・マネージメント、プロジェクト、プロジェクト調達マネジメント</div>							
スキル	共通スキル	<div>実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div>・IT基礎(全項目)<div>- 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</div></div> <div>・パーソナルスキル<div>- 「コミュニケーション」「リーダーシップ」「ネゴシエーション」「マネージメント」</div></div> <div>・ビジネススキル<div>- 「ビジネス基本」、「法務(個人情報保護、知的財産権、ビジネス実務法務)」</div></div> <div>・システム基盤<div>- 「OS」(業務に応じて必要なものを選択)</div></div> <div>・データベース<div>- 「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベース管理」、「データベースプログラミング」、「データベースシステム開発技法」、「データベースの周辺技術」</div></div> <div>・プログラム開発(プログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択)<div>- 「プログラム設計」、「プログラミング」、「スクリプト言語」、「Mark-up言語」、「テスト技法」</div></div> <div>・システム開発<div>- 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネジメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法」、「レビュー技法」、「標準化」</div></div> <div>・システム開発(マルチメディア)<div>- 「Webデザイン」</div></div> <div>・プロジェクトマネジメント<div>- 「プロジェクト統合マネジメント」、「プロジェクト・スコープ・マネージメント」、「プロジェクト・タイム・マネージメント」、「プロジェクト・コスト・マネージメント」、「プロジェクト品質マネジメント」、「プロジェクト人的資源マネジメント」、「プロジェクト・コミュニケーション・マネージメント」、「プロジェクト・リスク・マネージメント」、「プロジェクト調達マネージメント」</div></div> <div>詳細理解(知識として理解)している</div> <div>・システム基盤<div>- 「システム基盤技術」、「システムの構成と方式」、「システム評価手法」、「サーバアプリケーション」</div></div> <div>・ネットワーク<div>- 「ネットワーク技術」</div></div> <div>・情報セキュリティ<div>- 「情報セキュリティ基礎」、「情報セキュリティマネージメント」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「OSセキュリティ」</div></div>							
	専門分野固有スキル	<div>業務遂行上のスキル</div> <div>分析・要求定義</div> <div>- 顧客要求仕様の理解</div> <div>- ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化</div> <div>- 顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成</div> <div>開発方式設計</div> <div>- 開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討</div> <div>システム設計</div> <div>- ソフトウェア実現方式の検討</div> <div>ソフトウェア開発</div> <div>- 設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など)</div> <div>- 運用/障害対策設計検討</div> <div>- ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化</div> <div>- 顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成</div> <div>プロジェクト管理</div> <div>- プロジェクトの提案、プロジェクトの立ち上げ、プロジェクト計画策定、プロジェクト実行、プロジェクト監視コントロール、プロジェクト終結</div>							
目標値	スキルレベル達成	<div>- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</div> <table><tr><th>スキル達成度</th><th>実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.プロジェクト管理全般の知識</td><td rowspan="3">プロジェクトの提案、立ち上げ、計画策定、実行、監視コントロール、終結の全プロセスにおけるプロジェクトメンバとして、納入物やサービスの要求品質、コスト、納期について成果物を計画通りに達成した経験を有する。</td></tr><tr><td>2.プロジェクト管理者として関連する業務知識</td></tr><tr><td>3.知識をベースにした実践・応用</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.プロジェクト管理全般の知識	プロジェクトの提案、立ち上げ、計画策定、実行、監視コントロール、終結の全プロセスにおけるプロジェクトメンバとして、納入物やサービスの要求品質、コスト、納期について成果物を計画通りに達成した経験を有する。	2.プロジェクト管理者として関連する業務知識	3.知識をベースにした実践・応用
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.プロジェクト管理全般の知識	プロジェクトの提案、立ち上げ、計画策定、実行、監視コントロール、終結の全プロセスにおけるプロジェクトメンバとして、納入物やサービスの要求品質、コスト、納期について成果物を計画通りに達成した経験を有する。								
2.プロジェクト管理者として関連する業務知識									
3.知識をベースにした実践・応用									

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	プロジェクトマネージメント	職種要件							
専門分野	ソフトウェア製品開発								
定義	職種共通	要件	不特定多数のユーザを対象としたソフトウェア製品の規格、設計、開発、改良および保守に関わるプロジェクトマネージメントを行う。プロジェクトマネージメントの領域のいずれかについて専門性を保有し、上位者の指導の下でプロジェクトマネージメントを実践する。						
			想定される業務内容 ・プロジェクト統合マネージメント、プロジェクト・スコープマネージメント、プロジェクト・タイム・マネージメント、プロジェクト・コスト・マネージメント、プロジェクト品質マネージメント、プロジェクト人的資源マネージメント、プロジェクトコミュニケーション・マネージメント、プロジェクト・リスク・マネージメント、プロジェクト、プロジェクト調達マネージメント						
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」、「リーダーシップ」、「ネゴシエーション」、「マネージメント」 ・ビジネススキル - 「ビジネス基本」、「法務(個人情報保護、知的財産権、ビジネス実務法務)」 ・システム基盤 - 「OS」(業務に応じて必要なものを選択) ・データベース - 「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベース管理」、「データベースプログラミング」、「データベースプログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択」 ・プログラム開発(プログラミング言語は業務に応じて必要なものを選択) - 「プログラム設計」、「プログラミング」、「スクリプト言語」、「Mark-up言語」、「テスト技法」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネージメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、「レビュー技法」、「標準化」 ・システム開発(マルチメディア) - 「Webデザイン」 ・プロジェクトマネージメント - 「プロジェクト統合マネージメント」、「プロジェクト・スコープ・マネージメント」、「プロジェクト・タイム・マネージメント」、「プロジェクト・コスト・マネージメント」、「プロジェクト品質マネージメント」、「プロジェクト人的資源マネージメント」、「プロジェクト・コミュニケーション・マネージメント」、「プロジェクト・リスク・マネージメント」、「プロジェクト調達マネージメント」 詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - 「システム基盤技術」、「システムの構成と方式」、「システム評価手法」、「サーバアプリケーション」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」 ・情報セキュリティ - 「情報セキュリティ基礎」、「情報セキュリティマネージメント」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「OSセキュリティ」 ・プロジェクトマネージメント							
	専門分野固有スキル	業務遂行上のスキル 分析・要求定義 - 顧客要求仕様の理解 - ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 - 顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成 開発方式設計 - 開発プロセス/開発方法/開発ツール/開発環境/開発言語の検討 システム設計 - ソフトウェア実現方式の検討 ソフトウェア開発 - 設計に基づくプログラム実装設計(外部仕様、内部仕様、インタフェース仕様の詳細化など) - 運用/障害対策設計検討 - ソフトウェア開発(運用、性能等)要件の理解と定義、詳細化 - 顧客セグメント分析、要求分析、開発計画の作成 プロジェクト管理 - プロジェクトの提案、プロジェクトの立ち上げ、プロジェクト計画策定、プロジェクト実行、プロジェクト監視コントロール、プロジェクト終結							
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th>スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.ソフトウェア製品開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用</td><td>業務目標</td><td>プロジェクトの提案、立ち上げ、計画策定、実行、監視コントロール、終結の全プロセスにおけるプロジェクトメンバとして、納入物やサービスの要求品質、コスト、納期について成果物を計画通りに達成した経験を有する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.ソフトウェア製品開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	業務目標	プロジェクトの提案、立ち上げ、計画策定、実行、監視コントロール、終結の全プロセスにおけるプロジェクトメンバとして、納入物やサービスの要求品質、コスト、納期について成果物を計画通りに達成した経験を有する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.ソフトウェア製品開発全般の知識 2.開発者として関連する業務知識 3.知識をベースにした実践・応用	業務目標	プロジェクトの提案、立ち上げ、計画策定、実行、監視コントロール、終結の全プロセスにおけるプロジェクトメンバとして、納入物やサービスの要求品質、コスト、納期について成果物を計画通りに達成した経験を有する。							

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	SE	職種要件											
専門分野	プラットフォーム												
定義	職種共通	要件	ソリューションの基盤となるシステムプラットフォームの設計、構築および導入を行う。プラットフォーム領域の専門性を保有し、独力で実践する。										
		想定される業務内容 ・プラットフォームシステム設計 ・サブシステム設計、導入 ・パフォーマンス管理 ・キャパシティ管理 ・導入、移行計画の策定、実施 ・問題管理、・変更管理、・回復管理、・資源管理											
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・ビジネススキル - ビジネスベーシック ・システム基盤 - OS(業務に応じて必要なものを選択) - システム基盤技術 - システムの構成と方式 - システム基盤要件定義 - プラットフォーム設計 - システム導入・移行計画 - システム評価手法 - サーバアプリケーション - サーバの構築 ・ネットワーク - ネットワーク技術 ・情報セキュリティ - 情報セキュリティ基礎 - 情報セキュリティマネジメント - ネットワークインフラセキュリティ - アプリケーションセキュリティ - OSセキュリティ 詳細理解(知識として理解)している ・データベース - 「データベース概要」、「SQL」、「データベース設計」、「データベース管理」、「オープンソースデータベース」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネジメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法」、「レビュー技法」、「標準化」 ・システム開発(マルチメディア) - 「CGクリエーション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオ情報処理」 (業務に応じて必要なものを選択)											
		業務遂行上のスキル システム構築力 - システム基盤構築に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 システムデザイン - モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 テクニカル - プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営											
	専門分野固有スキル	プラットフォームシステム構築 プラットフォーム要件定義手法、システム方式設計手法、プラットフォーム設計手法、プラットフォーム構築技術等 プラットフォーム製品利用技術 製品知識(プラットフォーム) プラットフォーム要素関連技術 プラットフォーム技術、ミドルウェア技術、システム診断技術、障害対策技術											
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと											
		<table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.プラットフォームの専門的な知識</td><td rowspan="3">業務目標</td><td colspan="2" rowspan="3">プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるプラットフォームの設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。</td></tr><tr><td>2.プラットフォーム製品に関連する製品知識</td></tr><tr><td>3.知識をベースにした実践・応用</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.プラットフォームの専門的な知識	業務目標	プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるプラットフォームの設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。		2.プラットフォーム製品に関連する製品知識	3.知識をベースにした実践・応用
		スキル達成度		実践内容(業務経験)									
1.プラットフォームの専門的な知識	業務目標	プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるプラットフォームの設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。											
2.プラットフォーム製品に関連する製品知識													
3.知識をベースにした実践・応用													



# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	SE	職種要件	
専門分野	ネットワーク		
定義	職種共通	要件	ネットワークの構成要素、ネットワーク網、キャパシティ、障害回避手段などの設計、構築および導入を行う。ネットワーク領域の専門性を保有し、独力で実践する。
			想定される業務内容 ・ネットワーク設計 ・ネットワーク管理 ・アベイラビリティ管理 ・ネットワークセキュリティ ・ネットワークシステム管理 ・ネットワークコンポーネント管理 ・ネットワークプロトコル
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・ビジネススキル - ビジネスベーシック ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」、「ネットワーク設計」、「ネットワーク実装」、「ネットワーク保守・運用」 ・情報セキュリティ - 情報セキュリティ基礎 - 情報セキュリティマネジメント - ネットワークインフラセキュリティ - アプリケーションセキュリティ - OSセキュリティ 詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - OS(業務に応じて必要なものを選択) - システム基盤技術 - システムの構成と方式 - システム基盤要件定義 - プラットフォーム設計 - システム導入・移行計画 - システム評価手法 - サーバアプリケーション - サーバの構築 ・データベース - 「データベース概要」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネジメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法」、 ・システム開発(マルチメディア) - 「Webデザイン」	
		業務遂行上のスキル ネットワークシステム構築力 - ネットワークシステム構築に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 システムデザイン - モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 テクニカル - ネットワーク関連技術、ネットワークシステム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価) コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営	
	専門分野固有スキル	ネットワークシステム構築 ネットワークシステムの要件定義、ネットワーク設計、ネットワークシステムの導入と移行、ネットワークシステム ネットワーク製品利用技術 ネットワークシステムの技術動向、ネットワーク製品知識 ネットワーク要素関連技術 ネットワーク標準	
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.ネットワークの専門的な知識 2.ネットワーク製品に関連する製品知識 3.他のSE領域の業務知識	業務目標 プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるネットワークシステムの設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求給されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	SE	職種要件							
専門分野	データベース								
定義	職種共通	要件	データベースの論理設計、物理設計、回復管理などの設計、構築および導入を行う。データベース領域の専門性を保有し、独力で実践する。						
			想定される業務内容 ・データベース設計 ・テスト計画策定、実施 ・パフォーマンス管理 ・キャパシティ管理 ・障害対応設計						
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・ビジネススキル - ビジネスベーシック ・データベース - 「データベースシステム概要」、「データベース言語」、「データベースの設計と実装」、「データベース管理」、「データベース開発技法」、「データベースの周辺技術」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネジメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、「レビュー技法」、「標準化」  詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - OS(業務に応じて必要なものを選択) - システム基盤技術 - システムの構成と方式 - システム基盤要件定義 - プラットフォーム設計 - システム導入・移行計画 - システム評価手法 - サーバアプリケーション - サーバの構築 ・ネットワーク - ネットワーク技術 ・情報セキュリティ - 情報セキュリティ基礎 - 情報セキュリティマネジメント - ネットワークインフラセキュリティ - アプリケーションセキュリティ - OSセキュリティ ・システム開発(マルチメディア) - 「Webデザイン」  業務遂行上のスキル データベースシステム構築力 - データベースシステム構築に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 システムデザイン - モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 テクニカル - データベース関連技術、データベースシステム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営							
	専門分野固有スキル	データベースシステム構築 データベースの要件定義、論理データベース設計技術、トランザクション設計技術、データベースシステムの信頼性設計、データベース移行設計、データベース運用設計、データベースマネジメントシステム(DBMS)への実装とテスト、データベース運用技術 等 データベース製品利用技術 データベース関連製品の利用技術 データベース要素技術 データベース開発における重要技術、概念データモデリング技術、データベース関連技術動向、リレーショナルモデル							
	目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th>スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.データベースの専門的な知識 2.データベース製品に関連する製品知識 3.他のSE領域の業務知識</td><td>業務目標</td><td>プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるデータベースの設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.データベースの専門的な知識 2.データベース製品に関連する製品知識 3.他のSE領域の業務知識	業務目標
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.データベースの専門的な知識 2.データベース製品に関連する製品知識 3.他のSE領域の業務知識	業務目標	プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるデータベースの設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。							



## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	SE		職種要件	
専門分野	アプリケーション共通基盤			
定義	職種共通	要件	システムに合ったソフトウェアアーキテクチャやフレームワークおよび共通ライブラリの設計、実装を行う。また、導入したライブラリの管理、ソフトウェアの品質管理、開発環境の決定、アプリケーションの開発ツールの作成、導入を行う。アプリケーション共通基盤領域の専門性を保有し、独力で実践する。	
			想定される業務内容 ・開発標準の策定、導入 ・開発基盤(開発ツール、テストツール)の選定、開発、導入 ・アプリケーションフレームワークの選定、開発、導入 ・共通ライブラリの選定、開発、導入 ・システム間連携 ・トランザクション制御 ・UI制御 ・API設計 ・ユーザ認証、アクセス制御 ・性能設計 ・セキュリティ設計 ・可用性設計	
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・ビジネススキル - ビジネスベーシック ・システム基盤 - OS(業務に応じて必要なものを選択) - システム基盤技術 - システムの構成と方式 - システム基盤要件定義 - プラットフォーム設計 - システム導入・移行計画 - システム評価手法 - サーバアプリケーション - サーバの構築 ・ネットワーク - ネットワーク技術 ・情報セキュリティ - 情報セキュリティ基礎 - 情報セキュリティマネジメント - ネットワークインフラセキュリティ - アプリケーションセキュリティ - OSセキュリティ 詳細理解(知識として理解)している ・データベース - 「データベース概要」、「SQL」、「データベース設計」、「データベース管理」、「オープンソースデータベース」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネジメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、 ・システム開発(マルチメディア) - 「CGクリエーション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオ情報処理」 (業務に応じて必要なものを選択)		
	専門分野固有スキル	業務遂行上のスキル システム構築力 - システム基盤構築に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 システムデザイン - モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 テクニカル - プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術(要求分析、見積評価)要請。 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営		
		アプリケーション共通基盤システム構築 アプリケーション共通基盤要件定義手法、アプリケーション方式設計手法、アプリケーション共通基盤設計手法 アプリケーション共通基盤要素関連技術 フレームワーク要素技術、システム間連携技術、オブジェクト指向技術、レガシーマイグレーション技術		
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと		
		スキル達成度		実践内容(業務経験)
		1.アプリケーション共通基盤の専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識		業務目標 プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるアプリケーション共通基盤の設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	SE	職種要件	
専門分野	システム管理		
定義	職種共通	要件	ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーションを含めたシステム運用、管理の設計、構築および導入を行う。システム管理領域の専門性を保有し、独力で実践する。
		想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム管理メソッドロジ</li> <li>・変更管理</li> <li>・パフォーマンス管理</li> <li>・キャパシティ管理</li> <li>・問題管理</li> <li>・アベイラビリティ管理</li> <li>・モニタリングツール</li> <li>・サービス水準管理</li> <li>・ライブラリ管理</li> <li>・構成管理</li> <li>・セキュリティ管理</li> <li>・ネットワーク管理</li> </ul>
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・パーソナルスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「コミュニケーション」</li> <li>- 「リーダーシップ」</li> <li>- 「ネゴシエーション」</li> </ul> </li> <li>・ビジネススキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- ビジネスベーシック</li> </ul> </li> <li>・システム基盤 <ul style="list-style-type: none"> <li>- OS(業務に応じて必要なものを選択)</li> <li>- システム基盤技術</li> <li>- システムの構成と方式</li> <li>- システム基盤要件定義</li> <li>- プラットフォーム設計</li> <li>- システム導入・移行計画</li> <li>- システム評価手法</li> <li>- サーバアプリケーション</li> <li>- サーバの構築</li> </ul> </li> <li>・ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>- ネットワーク技術</li> </ul> </li> <li>・情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> <li>- 情報セキュリティ基礎</li> <li>- 情報セキュリティマネジメント</li> <li>- ネットワークインフラセキュリティ</li> <li>- アプリケーションセキュリティ</li> <li>- OSセキュリティ</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データベース <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「データベース概要」、「SQL」、「データベース設計」、「データベース管理」、「オープンソースデータベース」</li> </ul> </li> <li>・システム開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネジメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法、「レビュー技法」、「標準化」</li> </ul> </li> <li>・システム開発(マルチメディア) <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「CGクリエーション」「Webデザイン」「画像処理エンジニアリング」「CGエンジニアリング」「オーディオ情報処理」</li> </ul> </li> </ul> <p>(業務に応じて必要なものを選択)</p>
		業務遂行上のスキル	<p>システム構築力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- システム管理構築に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言</li> </ul> <p>システムデザイン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理</li> </ul> <p>テクニカル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- プラットフォーム技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術</li> </ul> <p>コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</li> </ul>
	専門分野固有スキル	システム管理システム構築	システム管理計画、システム運用管理設計、システム運用方式技法、運用システムの構築、保守技術 等
		システム管理製品利用技術	
		運用管理ソフト製品	
		システム管理要素関連技術	
		サービスデリバリ、システム運用(オペレーション)、システム保守基準、災害対策、運用システムの改善、システムの投資評価技法、システム監査技法	
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.システム管理の専門的な知識	プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるシステム管理の設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたプラットフォームの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。
		2.専門業種の知識	
		3.他のSE領域の業務知識	
		業務目標	

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	SE		職種要件
専門分野	セキュリティ		
定義	職種共通	要件	企業内、企業間で必要とされるセキュリティ機能、セキュリティのためのコンポーネントなどの設計、構築および導入を行う。セキュリティ領域の専門性を保有し、独力で実践する。
			想定される業務内容 ・WEBアプリケーション ・データセキュリティ ・ネットワークセキュリティ ・セキュリティ管理
スキル	共通スキル		実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・ビジネススキル - ビジネスベーシック ・ネットワーク - ネットワーク技術 ・情報セキュリティ - 情報セキュリティ基礎 - 情報セキュリティマネジメント - ネットワークインフラセキュリティ - アプリケーションセキュリティ - OSセキュリティ 詳細理解(知識として理解)している ・システム基盤 - OS(業務に応じて必要なものを選択) - システム基盤技術 - システムの構成と方式 - システム基盤要件定義 - プラットフォーム設計 - システム導入・移行計画 - システム評価手法 - サーバアプリケーション - サーバの構築 ・データベース - 「データベース概要」 ・システム開発 - 「開発手法」、「設計手法」、「プロジェクトマネジメント」、「要件定義」、「外部設計」、「内部設計」、テスト技法」、「レビュー技法」、「標準化」
			業務遂行上のスキル セキュリティシステム構築力 - システム基盤構築に関する得意分野のスキルを活かした提案・助言 システムデザイン - モデリングテクニック、デザイン手法、技術的検証、データ管理、プロセス管理 テクニカル - セキュリティ関連技術、システム評価(ハードウェア、ソフトウェア)などの選定。システム化コンサルティング技術 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営
	専門分野固有スキル		セキュリティシステム構築 セキュリティ方針の策定、セキュリティ対策基準の策定、セキュリティシステムの計画策定、セキュリティシステムの要件定義、セキュリティシステムの設計、セキュリティシステムの実装・検査、セキュリティシステムの導入支援、セキュリティシステムの運用管理、セキュリティ障害(事件/事故、インシデント)管理、セキュリティの分析、セキュリティの見直し(セキュリティシステムの評価と改善)、情報セキュリティ監査の実施・支援 セキュリティ要素関連技術 業界固有セキュリティ要件・事例、コンサルティングの実施、セキュリティ技術動向、セキュリティと個人情報、コンピュータ・フォレンジクス(証拠保全追跡)
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.セキュリティの専門的な知識 2.専門業種の知識 3.他のSE領域の業務知識	プロジェクトのソリューション設計、開発、保守の局面におけるシステム管理の設計、構築に技術メンバとして、顧客から要求されたセキュリティの要件(性能、回復性、可用性等)について成功裡に達成した経験と実績を有する。

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種 専門分野	運用 運用管理	職種要件									
定義	職種共通	要件	ITサービスマネージメントの全般に関わり、リスクに対する予防措置を施し、サービスを安定提供するための各プロセスを実施することを担う。また、その実施に関わる関係者を指揮し、サービスレベル管理をはじめとするサービス提供の責任を担う。ITサービスマネージメント領域の全般について、専門性を保有し、独力で実践する。								
			想定される業務内容 ・サービスレベル管理 ・リスクに関する予防措置 ・サービスの安定提供 ・関連機関とのネゴシエーション ・運用ガイドラインの策定								
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・セキュリティ - 「テクノロジー」  詳細理解(知識として理解)している ・ビジネスヒューマンスキル - 「コンプライアンス」「語学(海外部門)」 ・OSスキル (業務に応じて必要なものを選択) - 「Windows2000 Professional」「Windows2000 Server」「WindowsXP HomeEdition/Professional」 「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」 ・プログラミング (業務に応じて必要なものを選択) - 「C言語」「C++」「Java」 ・データベース - 「データベース概要」、「データベース言語」、「データベース設計の設計と運用」、「データベース管理」、「データベース開発技法」、「データベース周辺技術」 ・ネットワーク - 「ネットワーク保守・運用」 ・セキュリティ - 「セキュリティ基礎」「マネージメント」 ・サーバアプリケーション (業務に応じて必要なものを選択) - 「サーバアプリケーション系」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」  業務遂行上のスキル 顧客リレーションの確立 - ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 メンテナンス開発技術 - メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ネットワークシステム導入変更 - ネットワークシステムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 メンテナンス対応技術 - 信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理 コミュニケーション - 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換									
	専門分野固有スキル	ITサービス管理 ITサービスマネージメント導入計画立案、セキュリティ管理 ITサービスデリバリ サービスレベル管理、可用性管理、キャパシティ管理、ITサービス財務管理、ITサービス継続性管理 ・サービスサポート インシデント管理、問題管理、変更管理、リリース管理、構成管理 ファシリティマネージメント データセンタ施設の防犯と防災等の安全管理関連知識、ファシリティマネージメント関連法規と基準の基礎知識、設備管理									
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識</td><td>業務 目標</td><td>ITサービスマネージメントの計画、実施の局面において、運用管理チームのメンバとして、指定された管理体制と管理手順書等に従い運用管理業務を1年以上継続した経験と実績を有する。</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識		業務 目標	ITサービスマネージメントの計画、実施の局面において、運用管理チームのメンバとして、指定された管理体制と管理手順書等に従い運用管理業務を1年以上継続した経験と実績を有する。
スキル達成度		実践内容(業務経験)									
1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識		業務 目標	ITサービスマネージメントの計画、実施の局面において、運用管理チームのメンバとして、指定された管理体制と管理手順書等に従い運用管理業務を1年以上継続した経験と実績を有する。								

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	運用	職種要件	
専門分野	システム管理		
定義	職種共通	要件	共通運用基盤と位置づけられる部分について、IT基盤の設計・構築・維持管理を担う。システム管理領域のいずれかについて、専門性を保有し、独力で実践する。
			想定される業務内容 ・ITサービスマネージメント業務管理 ・アプリケーション管理 ・システムプラットフォーム管理 ・データベース管理 ・ネットワーク管理 ・セキュリティ
スキル	共通スキル		実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・ビジネススキル - 「ビジネスベーシック」 ・システム基盤 - 「OS」(業務に応じて必要なものを選択) - 「システム基盤技術」 - 「システムの構成と方式」 - 「システム基盤要件定義」 - 「プラットフォーム設計」 - 「システム導入・移行計画」 - 「システム評価手法」 - 「サーバアプリケーション」 - 「サーバの構築」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」、「ネットワーク実装」、「ネットワーク保守・運用」 ・情報セキュリティ - 「情報セキュリティ基礎」 - 「情報セキュリティマネジメント」 - 「ネットワークインフラセキュリティ」 - 「アプリケーションセキュリティ」 - 「OSセキュリティ」 詳細理解(知識として理解)している ・データベース - 「データベース概要」、「データベース言語」、「データベース設計の設計と運用」、「データベース管理」、「データベース開発技法」、「データベース周辺技術」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」
			業務遂行上のスキル 顧客リレーションの確立 - ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 メンテナンス開発技術 - メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ネットワークシステム導入変更 - ネットワークシステムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 メンテナンス対応技術 - 信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理 コミュニケーション - 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換
	専門分野固有スキル		ITサービスマネージメント業務管理 ITサービスマネージメント業務フロー分析、業務運用管理システムの導入・設定、運用業務管理システムの運用 アプリケーション管理 運行管理、障害時運用方式、性能管理、構成管理、アプリケーションシステムの受入 システムプラットフォーム管理 共通基盤としてのプラットフォーム設計構築、プラットフォームシステム管理、システムプラットフォームの受入 データベース管理 共通基盤としてのデータベース設計構築、データベースシステム管理、データベースシステムの受入 ネットワーク管理 共通基盤としてのネットワーク設計構築、ネットワークシステム管理、ネットワークシステムの受入 セキュリティ管理 セキュリティ技術、最新セキュリティ情報収集
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識	業務目標 ITサービスマネージメントの計画、実施の局面において、システム管理チームのメンバーとして、指定された管理体制と管理手順書等に従い運用管理業務を1年以上継続した経験と実績を有する。

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	運用	職種要件							
専門分野	オペレーション								
定義	職種共通	要件	ITシステムを安定稼働させるため、定められた手順に沿って、ITシステムの監視・操作・状況連絡を実施する。システムオペレーション領域の専門性を保有し、独力で実践する。						
			想定される業務内容 ・ソフトウェア(OS、ミドルウェア、データベース、ツール類) ・ハードウェア(種別、CPU、周辺機器、ネットワーク) ・業務知識(業界動向、個別業務、特定業務、顧客業務) ・各種管理業務(パフォーマンス、障害、セキュリティ、資源等)						
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・パーソナルスキル - 「コミュニケーション」 - 「リーダーシップ」 - 「ネゴシエーション」 ・ビジネススキル - 「ビジネスベーシック」 ・システム基盤 - 「OS」(業務に応じて必要なものを選択) ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」、「ネットワーク実装」、「ネットワーク保守・運用」 ・情報セキュリティ - 「情報セキュリティ基礎」、「ネットワークインフラセキュリティ」、「アプリケーションセキュリティ」、「OSセキュリティ」、「セキュリティ運用」  詳細理解(知識として理解)している ・データベース - 「データベース概要」、「データベース言語」、「データベース設計の設計と運用」、「データベース管理」、「データベース開発技法」、「データベース周辺技術」 ・サーバアプリケーション (業務に応じて必要なものを選択) ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」  業務遂行上のスキル 顧客リレーションの確立 - ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 メンテナンス開発技術 - メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ネットワークシステム導入変更 - ネットワークシステムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 メンテナンス対応技術 - 信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理 コミュニケーション - 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換							
	専門分野固有スキル	プラットフォームオペレーション プラットフォーム技術(ハードウェア)、プラットフォーム技術(ソフトウェア)、プラットフォーム製品知識 ネットワークオペレーション ネットワーク技術、ネットワーク製品知識 ITサービスオペレーション 業務知識、業務システムオペレーション、ジョブスケジュール、システムの監視、稼働状況管理、障害管理、帳票デリバリ、媒体管理 スタッフィング 品質・スキルの維持、勤務スケジュール管理							
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th>スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識</td><td>業務目標</td><td>システム運用の局面において、オペレーションチームのメンバーとしてITシステムのオペレーション業務を実施する。オペレーション業務における安全性、効率性を向上させるべく、作業改善・提案を実施する。非計画作業含めたオペレーション業務を1年以上成功裡に達成した経験と実績を有する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識	業務目標	システム運用の局面において、オペレーションチームのメンバーとしてITシステムのオペレーション業務を実施する。オペレーション業務における安全性、効率性を向上させるべく、作業改善・提案を実施する。非計画作業含めたオペレーション業務を1年以上成功裡に達成した経験と実績を有する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識	業務目標	システム運用の局面において、オペレーションチームのメンバーとしてITシステムのオペレーション業務を実施する。オペレーション業務における安全性、効率性を向上させるべく、作業改善・提案を実施する。非計画作業含めたオペレーション業務を1年以上成功裡に達成した経験と実績を有する。							



# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	運用	職種要件					
専門分野	サービスデスク						
定義	職種共通	要件	対象となるITサービスのユーザからの問合せ・申請等について窓口業務を担う。対応内容については全て記録・保管する。サービスデスク領域のいずれかについて、専門性を保有し、独力で実践する。				
			想定される業務内容 ・マネージメント(顧客サポート、ストレスマネージメント、人的資源管理、チーム育成) ・顧客満足度の獲得 ・テクノロジー(サポートセンタのインフラ、CTI(コンピュータテレホニインテグレーション) ・運用管理(サービスレベル管理、インシデント管理、問題管理、変更管理、ナレッジマネージメント、他)				
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」 ・ネットワーク(全項目) - 「ネットワーク技術」「ネットワーク設計」「ネットワーク実装」「ネットワーク保守・運用」  詳細理解(知識として理解)している ・ビジネスヒューマンスキル - 「コンプライアンス」「語学(海外部門)」 ・OSスキル (業務に応じて必要なものを選択) - 「Windows2000 Professional」「Windows2000 Server」「WindowsXP HomeEdition/Professional」 「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」 ・セキュリティ(全項目) - 「セキュリティ基礎」「マネージメント」「テクノロジー」 ・サーバアプリケーション (業務に応じて必要なものを選択) - 「ネットワーク系」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」					
	専門分野固有スキル	業務遂行上のスキル 顧客リレーションの確立 - ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 メンテナンス開発技術 - メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 ネットワークシステム導入変更 - ネットワークシステムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 メンテナンス対応技術 - 信頼性、バックアップ/リカバリの実施、パフォーマンス/キャパシティ管理、施設管理 コミュニケーション - 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換					
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th>スキル達成度</th><th>実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識</td><td>サービスデスク業務の計画と実施において、サービスデスクのメンバとして顧客と合意したサービスレベルを管理し、サービスデスクにおける顧客満足度、効率性を維持しつつ、サービス提供を2年以上成功裡に達成した経験と実績を有する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識	サービスデスク業務の計画と実施において、サービスデスクのメンバとして顧客と合意したサービスレベルを管理し、サービスデスクにおける顧客満足度、効率性を維持しつつ、サービス提供を2年以上成功裡に達成した経験と実績を有する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)						
1.専門分野のスキル修得 2.運用業務知識	サービスデスク業務の計画と実施において、サービスデスクのメンバとして顧客と合意したサービスレベルを管理し、サービスデスクにおける顧客満足度、効率性を維持しつつ、サービス提供を2年以上成功裡に達成した経験と実績を有する。						



## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	カスタマサービス	職種要件										
専門分野	ハードウェア											
定義	職種共通	要件	<p>導入済あるいは導入予定のコンピュータ、関連機器(ハードウェア)について、その安定稼動を目的に、導入、据付、正常な機能維持、機能拡張、障害復旧および操作指導等を行う。ハードウェア領域の専門性を保有し、独力で実践する。</p> <p>想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム運用管理、ハードウェア製品テクノロジーに関する基本的知識</li> <li>・ユーザから見たハードウェア、システム運用に関する基本的知識</li> <li>・ユーザニーズに則した計画、手法の助言</li> </ul>									
スキル	共通スキル	<p>実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎(全項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「コミュニケーション」「語学(海外部門)」</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「コンプライアンス」「語学」</li> </ul> </li> <li>・プログラミング <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「MarkUP言語」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「販売管理系」</li> </ul> </li> </ul> <p>業務遂行上のスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>顧客リレーションの確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>- ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理</li> </ul> </li> <li>技術サポート業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>- メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成</li> </ul> </li> <li>顧客システムのテクニカルサポート <ul style="list-style-type: none"> <li>- 業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成</li> </ul> </li> <li>メンテナンス対応技術 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 信頼性、バックアップ/リカバリの実施</li> </ul> </li> <li>コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>- 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換</li> </ul> </li> </ul>										
	専門分野固有スキル	<p>ハードウェアテクノロジー</p> <p>ITアーキテクチャ(ハードウェア)、ハードウェアの基礎テクノロジー、ハードウェア製品インストール、ハードウェア製品メンテナンス、ネットワークメンテナンス、ハードウェア関連国際標準および関連規格、ハードウェア製品修復技術</p>										
目標値	スキルレベル達成	<p>- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得</td><td rowspan="2">業務目標</td><td colspan="2" rowspan="2">ハードウェアサービスチームメンバーとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(汎用プロセッサ、中型プロセッサ、PC、ストレージ&lt;ネットワーク等)の内、いずれかのサービス活動に参画し、ハードウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。</td></tr> <tr> <td>2.カスタマー関連の業務知識</td></tr> </table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得	業務目標	ハードウェアサービスチームメンバーとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(汎用プロセッサ、中型プロセッサ、PC、ストレージ<ネットワーク等)の内、いずれかのサービス活動に参画し、ハードウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。		2.カスタマー関連の業務知識
スキル達成度		実践内容(業務経験)										
1.専門分野のスキル修得	業務目標	ハードウェアサービスチームメンバーとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(汎用プロセッサ、中型プロセッサ、PC、ストレージ<ネットワーク等)の内、いずれかのサービス活動に参画し、ハードウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。										
2.カスタマー関連の業務知識												

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	カスタマサービス	職種要件				
専門分野	ソフトウェア					
定義	職種共通	要件	導入済あるいは導入予定のコンピュータプログラムおよびソフトウェア製品(ソフトウェア)について、その安定稼働を目的に、導入、セットアップ、正常な機能維持、機能拡張、構成変更、障害修復および操作指導等を行う。ソフトウェア領域の専門性を保有し、独力で実践する。			
		想定される業務内容 ・ソフトウェアの障害診断、ソフトウェア製品テクノロジーに関する基本的知識 ・ユーザから見たソフトウェアサポートに関する一次技術窓口 ・ユーザニーズに則した計画、手法の助言				
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」「語学(海外部門)」  詳細理解(知識として理解)している ・ビジネスヒューマンスキル - 「コンプライアンス」「語学」 ・プログラミング - 「MarkUP言語」 ・ビジネスアプリケーション概要 - 「販売管理系」				
		業務遂行上のスキル 顧客リレーションの確立 - ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 技術サポート業務 - メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 顧客システムのテクニカルサポート - 業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 メンテナンス対応技術 - 信頼性、バックアップ/リカバリの実施 コミュニケーション - 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換				
	専門分野固有スキル	ソフトウェアテクノロジー ITアーキテクチャ(ソフトウェア)、ソフトウェア製品インストール/メンテナンス、アプリケーションサービス、システムソフトウェア製品とその稼働環境、システム管理製品、セキュリティ技術動向、ソフトウェア関連国際標準および関連規格、ネットワーク技術の理解と活用				
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと				
		<table><tr><th>スキル達成度</th><th>実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識</td><td><table><tr><td>業務目標</td><td>ソフトウェアサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(オペレーティングシステム、データベース、ミドルウェア、アプリケーション等))の内、いずれかのサービス活動に参画し、ソフトウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。</td></tr></table></td></tr></table>	スキル達成度	実践内容(業務経験)	1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識	<table><tr><td>業務目標</td><td>ソフトウェアサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(オペレーティングシステム、データベース、ミドルウェア、アプリケーション等))の内、いずれかのサービス活動に参画し、ソフトウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。</td></tr></table>
スキル達成度	実践内容(業務経験)					
1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識	<table><tr><td>業務目標</td><td>ソフトウェアサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(オペレーティングシステム、データベース、ミドルウェア、アプリケーション等))の内、いずれかのサービス活動に参画し、ソフトウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。</td></tr></table>	業務目標	ソフトウェアサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(オペレーティングシステム、データベース、ミドルウェア、アプリケーション等))の内、いずれかのサービス活動に参画し、ソフトウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。			
業務目標	ソフトウェアサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT主要コンポーネント(オペレーティングシステム、データベース、ミドルウェア、アプリケーション等))の内、いずれかのサービス活動に参画し、ソフトウェアの導入、維持、保守活動を実施した経験と実績を有する。					

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	カスタマサービス	職種要件							
専門分野	ファシリティマネジメント								
定義	職種共通	要件	コンピュータシステムおよびネットワークの施設インフラについて、設計、構築の管理および運営を行う。ファシリティマネジメント領域の専門性を保有し、独力で実践する。						
		想定される業務内容 ・ファシリティマネジメント、建築、電気、機械、情報配線等に関する基本的知識 ・ユーザニーズに則した計画、手法の助言							
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」「語学(海外部門)」  詳細理解(知識として理解)している ・ビジネスヒューマンスキル - 「コンプライアンス」「語学」 ・プログラミング - 「MarkUP言語」 ・ビジネスアプリケーション概要 - 「販売管理系」							
		業務遂行上のスキル 顧客リレーションの確立 - ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 技術サポート業務 - メンテナンス設計、メンテナンス評価、メンテナンスツール開発、ドキュメント作成 顧客システムのテクニカルサポート - 業務システムの移管、変更管理手順の作成、変更計画の作成 メンテナンス対応技術 - 信頼性、バックアップ/リカバリの実施 コミュニケーション - 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバとの意見交換							
	専門分野固有スキル	ファシリティマネジメント 最新ファシリティ、ネットワーク製品技術動向、物理ネットワーク(通信ネットワーク)の設計、施設維持運営、物理ネットワーク(通信ネットワーク)の設計・施設維持運営、物理ネットワーク(通信ネットワーク)施設(設備)の敷設の安全管理実践、データセンタ施設設計施工と維持運営、コンピュータシステム導入・移転更新移行、防災防犯設備設計と施工維持運営、環境対策、4節(設備)関連認定資格、コスト積算、データセンタ施設の防犯、防災等の安全管理関連知識、ファシリティの信頼性・可用性・保守性、ファシリティマネジメント関連法規と標準の基礎知識、ファシリティマネジメント技術問題解決手法、安全衛生関連法規の基礎、建築の基礎知識と建築用製図(CAD)基礎知識、耐震安全確保、品質管理の基礎							
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><th>スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td>1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識</td><td>業務目標</td><td>ファシリティマネジメントサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT関連ファシリティの設計、構築、管理、保全プロジェクトを実施した経験と実績を有する。</td></tr></table>		スキル達成度	実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識	業務目標	ファシリティマネジメントサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT関連ファシリティの設計、構築、管理、保全プロジェクトを実施した経験と実績を有する。
スキル達成度	実践内容(業務経験)								
1.専門分野のスキル修得 2.カスタマー関連の業務知識	業務目標	ファシリティマネジメントサービスチームメンバとして、担当する領域の実施責任を持ち、IT関連ファシリティの設計、構築、管理、保全プロジェクトを実施した経験と実績を有する。							

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	営業		職種要件	
専門分野	訪問型コンサルティングセールス			
定義	職種共通	要件	特定顧客に対して良好なリレーションを開拓、維持、向上し、継続的に販売活動を行う。訪問型コンサルティングセールス領域の専門性を保有し、独力で実践する。	
			想定される業務内容 ・新規市場創出、新規顧客開拓 ・競争力向上戦略立案 ・顧客リレーションシップ ・顧客満足度向上 ・セールスチーム編成 ・ITソリューション提案 ・ビジネスオポチュニティ把握 ・市場満足度管理	
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 - 「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」「語学(海外部門)」  詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 - 「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学」 ・OSスキル (必須) - 「Windows2000 Professional」「WindowsXP HomeEdition/Professional」 (業務に応じて必要なものを選択) - 「Windows2000 Server」「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」 ・データベース - 「データベース概要」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・セキュリティ - 「セキュリティ基礎」「テクノロジー」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」  業務遂行上のスキル 顧客環境分析 - 外部環境(市場)分析、内部環境(経営状況など)の把握・分析 ビジネス戦略立案 - ビジネスニーズの調査と把握の手法 ITソリューション提案 - 主要ITソリューション概要の理解 セールス事務管理 - 契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 顧客関係の維持 - 顧客とのリレーションシップの構築・維持、顧客満足度の調査・分析 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営		
	専門分野固有スキル	顧客リレーションシップ構築 顧客のITサービス嗜好取引形態の把握		
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと		
		スキル達成度	実践内容(業務経験)	
		1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力	業務目標	中規模の企業、部門、事業所あるいは同等の市場セグメントのセールス責任者として、セールス活動全体を通じてセールスチームをリードする。新規プロジェクト案件を発掘、提案、成約し、求められる要求品質、コスト、納期を成功裡に達成した経

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	営業	職種要件	
専門分野	訪問型製品セールス		
定義	職種共通	要件	特定の製品、サービス、あるいはソリューションに精通し、幅広く顧客に対してその販売活動を行う。訪問型製品セールス領域の専門性を保有し、独力で実践する。
			想定される業務内容 以下のセールス領域のいずれかについて専門性を保有し、独力で実践している。 ・新規市場創出、新規顧客開拓 ・競争力向上戦略立案 ・顧客リレーションシップ ・顧客満足度向上 ・セールスチーム編成 ・ITソリューション提案 ・ビジネスオポチュニティ把握 ・市場満足度管理
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 - 「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」「語学(海外部門)」  詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 - 「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学」 ・OSスキル (必須) - 「Windows2000 Professional」「WindowsXP HomeEdition/Professional」 (業務に応じて必要なものを選択) - 「Windows2000 Server」「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」 ・データベース - 「データベース概要」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・セキュリティ - 「セキュリティ基礎」「テクノロジー」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」	
		業務遂行上のスキル 顧客環境分析 - 外部環境(市場)分析、内部環境(経営状況など)の把握・分析 ビジネス戦略立案 - ビジネスニーズの調査と把握の手法 ITソリューション提案 - 主要ITソリューション概要の理解 セールス事務管理 - 契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 顧客関係の維持 - 顧客とのリレーションシップの構築・維持、顧客満足度の調査・分析 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営	
	専門分野固有スキル	特定製品、サービステクノロジ ソリューションの選定、デモンストレーション、製品サービステクノロジ	
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力	業務目標 中規模の企業、部門、事業所あるいは同等の市場セグメントのセールス責任者として、セールス活動全体を通じてセールスチームをリードする。新規プロジェクト案件を発掘、提案、成約し、求められる要求品質、コスト、納期を成功裡に達成した経験と実績を有する。

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	営業		職種要件									
専門分野	メディア利用型セールス											
定義	職種共通	要件	各種のメディアを利用して不特定多数の顧客へアプローチし、主に製品を中心とした販売活動を行う。メディア利用型セールス領域の専門性を保有し、独力で実践している。									
			想定される業務内容 ・新規市場創出、新規顧客開拓 ・競争力向上戦略立案 ・顧客リレーションシップ ・顧客満足度向上 ・セールスチーム編成 ・ITソリューション提案 ・ビジネスオポチュニティ把握 ・市場満足度管理 ・メディアの特性の理解と活用 ・セールスメディアを通じたコミュニケーション、ネゴシエーション									
スキル	共通スキル		実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 - 「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」「語学(海外部門)」  詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 - 「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学」 ・OSスキル (必須) - 「Windows2000 Professional」「WindowsXP HomeEdition/Professional」 (業務に応じて必要なものを選択) - 「Windows2000 Server」「Windows Server 2003」「Linux」「UNIX」 ・データベース - 「データベース概要」 ・ネットワーク - 「ネットワーク技術」「ネットワーク保守・運用」 ・セキュリティ - 「セキュリティ基礎」「テクノロジー」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」									
			業務遂行上のスキル 顧客環境分析 - 外部環境(市場)分析、内部環境(経営状況など)の把握・分析 ビジネス戦略立案 - ビジネスニーズの調査と把握の手法 ITソリューション提案 - 主要ITソリューション概要の理解 セールス事務管理 - 契約管理、受注管理、支払管理、回収管理、損益管理 顧客関係の維持 - 顧客とのリレーションシップの構築・維持、顧客満足度の調査・分析 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営									
	専門分野固有スキル		セールスメディアの活用 セールスメディア、キャンペーンマネージメント									
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと <table><tr><td colspan="2">スキル達成度</td><td colspan="2">実践内容(業務経験)</td></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力</td><td>業務目標</td><td>特定サブインダストリの一部、または特定製品やサービスの一部、あるいは同等の市場セグメントのセールス責任者として、メディア型セールス戦略全体に責任を持つ。新規プロジェクト案件を発掘、提案、成約し、求められる要求品質、コスト、納期を成功裡に達成した経験と実績を有する。</td></tr></table>			スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力		業務目標	特定サブインダストリの一部、または特定製品やサービスの一部、あるいは同等の市場セグメントのセールス責任者として、メディア型セールス戦略全体に責任を持つ。新規プロジェクト案件を発掘、提案、成約し、求められる要求品質、コスト、納期を成功裡に達成した経験と実績を有する。
スキル達成度		実践内容(業務経験)										
1.専門分野のスキル修得 2.担当する顧客・業務・製品の理解 3.コミュニケーション能力		業務目標	特定サブインダストリの一部、または特定製品やサービスの一部、あるいは同等の市場セグメントのセールス責任者として、メディア型セールス戦略全体に責任を持つ。新規プロジェクト案件を発掘、提案、成約し、求められる要求品質、コスト、納期を成功裡に達成した経験と実績を有する。									

# 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種 専門分野	スタッフ 企画 / 商務	職種要件											
		要件											
定義	職種共通	要件	市場動向やニーズを基に、自社商品・サービスの分析を行い、予算や期間などを決められた条件下で、他部門との協力と上位者の助言・指導の下、商品・マーケット等に関する調査・企画を行う。企画/商務領域の専門性を保有し、独力で実践している。										
		想定される業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社商品・サービスについて十分に理解し、SWOTなどの手法を用いた分析を行う。</li> <li>・市場ニーズに対し、自社商品・サービスの強みを活かし販路の拡大につながる提案を行う。</li> <li>・他部門の協力や上位者の助言・指導を得た上で、マーケット戦略を立案する。</li> </ul>										
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「インターネット」「ビジネスツール」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「コミュニケーション」「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学(海外部門)」</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「語学」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</li> </ul> </li> </ul> <p>業務遂行上のスキル</p> <p>環境認識・分析と洞察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 社会情勢、技術動向の把握、現状分析(顧客、競合、自社)</li> </ul> <p>分析手法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- マーケティングの基礎知識を基にした実践手法</li> </ul> <p>ビジネス戦略の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 顧客セグメントの調査、選定</li> <li>- 製品、サービス、価格、販売チャネル、プロモーション戦略の策定</li> </ul> <p>コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- マーケティング関連作業の計画、開発における協業</li> <li>- マーケティング関連プログラム実施に関する説明と意思疎通</li> </ul> <p>* ネゴシエーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- マーケティング関連作業に関する同意形成</li> </ul>										
目標値	スキルレベル達成	<p>- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得</td><td rowspan="3">業務目標</td><td colspan="2" rowspan="3">企画・市場調査について独力で行えるだけの見識を身に付ける関連業務を行う。</td></tr> <tr> <td>2.コンセプトualスキル</td></tr> <tr> <td>3.コミュニケーション能力</td></tr> </table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得	業務目標	企画・市場調査について独力で行えるだけの見識を身に付ける関連業務を行う。		2.コンセプトualスキル	3.コミュニケーション能力
スキル達成度		実践内容(業務経験)											
1.専門分野のスキル修得	業務目標	企画・市場調査について独力で行えるだけの見識を身に付ける関連業務を行う。											
2.コンセプトualスキル													
3.コミュニケーション能力													



## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種 専門分野	スタッフ 法務	職種要件											
定義	職種共通	要件	<p>法律実務にあたり、契約書のチェック、株式法務、コンプライアンス(法令遵守義務)、著作権法など、上位者の下で会社ルールに沿った法律業務全般を行う。法務領域の専門性を保有し、独力で実践している。</p> <p>想定される業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約法務 企業内において日常的に発生する各種契約業務を上位者の下で行う。「売買契約」「代理店契約」「FC契約」「業務委託契約」「ソフトウェア等のライセンス契約」「秘密保持契約」など。</li> <li>・株式法務(商事法務) 「事業再構築への参画」、「株主総会・取締役会運営支援」などを中心とする業務補助。</li> <li>・コンプライアンス コンプライアンス・プログラムの策定にあたり、上位者の下、全社リスクの洗い出し、予防策の構築ならびに他部署との調整を行う。</li> <li>・知的財産管理 知的財産という経営資源の活用、技術提携～導入、係争</li> </ul>										
スキル	共通スキル		<p>実務能力(活用できるレベル)としての修得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「インターネット」「ビジネスツール」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「コミュニケーション」「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学(海外部門)」</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細理解(知識として理解)している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT基礎 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「コンピュータ基礎」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスヒューマンスキル <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「語学」</li> </ul> </li> <li>・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</li> </ul> </li> </ul> <p>業務遂行上のスキル</p> <p>法律知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 契約法務に必要な手続き、申請、書類作成。及び、契約法全般の知識。</li> </ul> <p>判例研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 企業判例に関連する過去の事例把握</li> </ul> <p>アドバイザリー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 他部門からの法的見解の問合せ対応。渉外時の助言・提案。</li> </ul> <p>コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成</li> </ul>										
目標値	スキルレベル達成	<p>- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr> <tr> <td>1.専門分野のスキル修得</td><td rowspan="3">業務目標</td><td colspan="2" rowspan="3">法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td></tr> <tr> <td>2.コンセプチュアルスキル</td></tr> <tr> <td>3.コミュニケーション能力</td></tr> </table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得	業務目標	法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。		2.コンセプチュアルスキル	3.コミュニケーション能力
スキル達成度		実践内容(業務経験)											
1.専門分野のスキル修得	業務目標	法務実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。											
2.コンセプチュアルスキル													
3.コミュニケーション能力													

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種 専門分野	スタッフ 経理	職種要件									
定義	職種共通	<div>要件</div> <div>自社の経理ルールに沿って、上位者の下、自社の経営活動の状況を記録し財務諸表にまとめる会計・決算業務と、資金調達を行い資金の支出を管理する出納・財務業務を行う。経理領域の専門性を保有し、独力で実践している。</div> <div>想定される業務内容</div> <div><div>・簿記・会計業務</div><div>日常行っている取引きを記録する業務。「簿記」の知識を基に、業務活動を行う。</div><div>・財務諸表の作成</div><div>会社の定めた会計期間の終了時に決算書（貸借対照表、損益計算書等）や税務申告書等を作成する業務を行う。</div><div>・財務管理</div><div>経営管理者に対し、財務諸表等により自社の経営状況に関する情報提供を行う。この他、必要とされる情報を財務業務面や計画業務面から作成し提供を行う。</div></div>									
スキル	共通スキル	<div>実務能力(活用できるレベル)としての修得</div> <div><div>・IT基礎</div><div>- 「インターネット」「ビジネスツール」</div><div>・ビジネスヒューマンスキル</div><div>- 「コミュニケーション」「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学(海外部門)」</div></div> <div>詳細理解(知識として理解)している</div> <div><div>・IT基礎</div><div>- 「コンピュータ基礎」</div><div>・ビジネスヒューマンスキル</div><div>- 「語学」</div><div>・ビジネスアプリケーション概要</div><div>(業務に応じて必要なものを選択)</div><div>- 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」</div></div> <div>業務遂行上のスキル</div> <div><div>簿記・会計</div><div>- 日常業務上での帳簿作成、会計業務、事務処理</div><div>決算業務</div><div>- 売掛金、買掛金の管理・把握。B/S、P/Lの作成。</div><div>- 月次報告書、半期報告書、年度報告書などの決算書作成</div><div>税務対応</div><div>- 税務申告書の作成</div><div>監査</div><div>- 監査対応</div><div>アドバイザー</div><div>- 他部門からの会計的見解の問合せ対応。渉外時の助言・提案。</div><div>コミュニケーション</div><div>- 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成</div></div>									
	専門分野固有スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得									
目標値	スキルレベル達成	<div>- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと</div> <table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td><td>業務目標</td><td>経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。
スキル達成度		実践内容(業務経験)									
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	経理実務について独力で出来るだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。								

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	スタッフ	職種要件									
専門分野	人事 / 総務										
定義	職種共通	要件	人事では、上位職能の下、採用・教育・研修から、異動、査定による昇格・昇給などを行うとともに、給与・評価などの人事制度の施策を担当する業務を行う。人事領域の専門性を保有し、独力で実践している。  総務では、上位職能の下、備品・資産管理、施設管理などの施設管財だけではなく、イベントの企画・実施や社内情報の流通、業務アウトソーシングまで幅広い業務を担当する。総務領域の専門性を保有し、独力で実践している。								
		想定される業務内容 人事 ・採用・教育・研修 ・労務管理 ・人事制度の施策担当 総務 ・施設管財関連業務 ・イベント企画・実施/社内広報活動 ・業務アウトソーシング									
スキル	共通スキル	実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎 - 「インターネット」「ビジネスツール」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学(海外部門)」  詳細理解(知識として理解)している ・IT基礎 - 「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「語学」 ・ビジネスアプリケーション概要 (業務に応じて必要なものを選択) - 「販売管理系」「人事・財務系」「情報系」「基盤システム」									
		業務遂行上のスキル 法律知識 - 労務管理に必要な手続き、申請、書類作成。及び、労働法全般の知識。 人事活動 - 組合・経営サイドとの折衝。会議運営。議事進行。 アドバイザー - 社員からの問合せ対応。キャリアの助言・提案。 コミュニケーション - 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成  施設管財 広報・社内情報 業務アウトソーシング									
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと									
		<table><tr><th colspan="2">スキル達成度</th><th colspan="2">実践内容(業務経験)</th></tr><tr><td colspan="2">1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力</td><td>業務目標</td><td>人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。</td></tr></table>		スキル達成度		実践内容(業務経験)		1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。
スキル達成度		実践内容(業務経験)									
1.専門分野のスキル修得 2.コンセプチュアルスキル 3.コミュニケーション能力		業務目標	人事・総務実務について独力でできるだけの見識を身に付け、専門業務については独力でを行う。								

## 職種テーブル(レベル3)

[レベル - 3]

職種	スタッフ	職種要件	
専門分野	教育 / 人材開発		
定義	職種共通	要件	インストラクターとして、自社の扱う製品やサービス等について、上位者指導の下、独力で講習業務等を行う。 また、新規の講習の内容に関する簡単な企画や講習のカリキュラム立案を独力で行い、自ら講習を実施するとともに、必要な機材・場所・外部講師等の手配・物流までの業務全般を担当する。教育/人材開発領域の専門性を保有し、独力で実践している。
			想定される業務内容 ・教育の実施業務 ・教育機材および施設の管財管理業務 ・教育機材および施設のマテリアルハンドリング業務 ・教育イベント企画業務 ・外部講師管理業務 ・eラーニングコンテンツ開発業務 ・eラーニング実施に伴う受講者管理およびサポート
スキル	共通スキル		実務能力(活用できるレベル)としての修得 ・IT基礎(全項目) - 「インターネット」「ビジネスツール」「コンピュータ基礎」 ・ビジネスヒューマンスキル - 「コミュニケーション」「マネジメント」「企画・立案」「コンプライアンス」「語学(海外部門)」  詳細理解(知識として理解)している ・ビジネスヒューマンスキル - 「語学」  業務遂行上のスキル コミュニケーション - 効果的かつ効率的な文書力と会話力の活用、ユーザまたはチームメンバーとの意見交換 - 視聴覚機材の効率的活用 顧客リレーションの確立 - ニーズの理解、サービスレベル管理、ユーザ満足度管理 講習実施業務 - 講習補助ツール開発、講習用ドキュメント作成 アドバイザー - 社員や受講者からの問合せ対応 施設管財 eラーニング - eラーニングの基本機能、コンテンツ開発手法、チュータの役割
目標値	スキルレベル達成	- 知識として専門性を有し、実践的スキルとして活かすこと	
		スキル達成度	実践内容(業務経験)
		1.それぞれの専門分野のスキル修得 2.高度なコミュニケーションスキルの修得 3.受講者側の業務知識の理解	インストラクターの業務全般を理解し、上位者の下、講習実施業務を行う。
		業務目標	